

小規模企業景気動向調査 [2023年8月期調査]

～前年から改善は続くも、コスト高と酷暑の影響から足踏み状態の小規模企業景況～

<産業全体>

8月期の産業全体の業況は、全DIが悪化し、売上額・採算・資金繰りDIは小幅に悪化、業況DIは大幅に悪化した。経済活動はコロナ禍前に戻りつつあるものの、酷暑や物価高が妨げとなり需要が伸び切らず、足踏み状態となっている。コスト高による利益の圧迫が続き事業者からの融資相談の深刻さが増している、条件変更の相談も多くなっている、との厳しいコメントも見られた。

DI	7月	8月	前月比
売上額	128	89	▲ 39
採算	▲ 295	▲ 327	▲ 32
資金繰り	▲ 248	▲ 280	▲ 32
業況	▲ 14.1	▲ 19.1	▲ 5.0

<製造業> 原材料供給の不安定さから、稼働率が悪化している製造業

製造業は、売上額・業況DIが大幅に悪化し、資金繰りDIが小幅に悪化した。食料品関連は、売上額DIが小幅に悪化、業況DIは大幅に悪化した。酷暑による作物不良で原材料の供給に影響が出ている。繊維関連は、採算DIが大幅に改善したが、売上額DIは小幅に悪化した。仕入れ単価の上昇が緩やかに始まり始めたが、需要に頭打ち感がある、とのコメントがあった。機械・金属関連は、全DIが大幅に悪化し、売上額・業況DIはともに2桁ポイント悪化した。鉄鋼材等の高騰や一部部品不足で完成品の生産が困難、受注が減り取引先に依頼し仕事を確保している状況、とのコメントがあった。

DI	7月	8月	前月比
売上額	14.3	6.8	▲ 7.5
採算	▲ 362	▲ 364	▲ 0.2
資金繰り	▲ 27.4	▲ 29.8	▲ 2.4
業況	▲ 15.7	▲ 23.8	▲ 8.1

<建設業> 人手不足の厳しさが増し、職人・下請け業者を取り合う建設業

建設業は、全DIが悪化し、採算DIは小幅に悪化、売上額・資金繰り・業況DIが大幅に悪化した。お盆時期の受注減少に加え、酷暑による工期延長が発生している。人手不足が顕著であり、半年先にある1日だけの工事の人材すら確保できない、原材料費と人件費の上昇で利益確保が困難とのコメントも見られた。人手不足による受注機会ロスも続いており、同業他社で職人・下請け業者の取り合いとなっている。

DI	7月	8月	前月比
売上額	12.7	7.6	▲ 5.1
採算	▲ 34.6	▲ 37.9	▲ 3.3
資金繰り	▲ 31.6	▲ 38.4	▲ 6.8
業況	▲ 16.3	▲ 23.4	▲ 7.1

<小売業> 業種の好不況を酷暑が左右する小売業

小売業は、売上額・採算・業況DIがわずかに悪化した。コスト高騰の影響は続いているが、一部業種ではイベント需要等での売上が回復している。衣料品関連は、依然として酷暑から秋物の動きが悪く、売上額・採算が小幅に悪化、業況DIが大幅に悪化した。食料品関連は、お盆期間での利用客の増加から、全DIが改善し、採算・資金繰りDIが小幅に改善した。耐久消費財関連は、原油価格高騰で仕入れ価格が上昇しており、売上額DIが小幅に悪化、採算DIが大幅に悪化した。

DI	7月	8月	前月比
売上額	4.7	2.8	▲ 1.9
採算	▲ 34.6	▲ 35.9	▲ 1.3
資金繰り	▲ 30.3	▲ 29.5	0.8
業況	▲ 23.2	▲ 24.5	▲ 1.3

<サービス業> エネルギー価格等のコスト高で、採算悪化が顕著なサービス業

サービス業は、全DIが悪化し、資金繰り・業況DIが小幅に悪化、採算DIが大幅に悪化した。バカンスシーズンではあるものの、酷暑で客足が伸びなかった。旅館関連は、インバウンド需要を中心に、売上額DIはわずかに改善した一方で、採算DIが大幅に悪化。エネルギー価格に加え、食材の値上がりが等もコスト増加の一端となっている。クリーニング関連は、全DIが悪化し、採算・資金繰り・業況DIが大幅に悪化。理・美容関連は、全DIが悪化し、特に採算DIが大幅に悪化した。

DI	7月	8月	前月比
売上額	19.4	18.3	▲ 1.1
採算	▲ 12.7	▲ 20.7	▲ 8.0
資金繰り	▲ 9.8	▲ 14.1	▲ 4.3
業況	▲ 1.1	▲ 4.4	▲ 3.3

調査概要

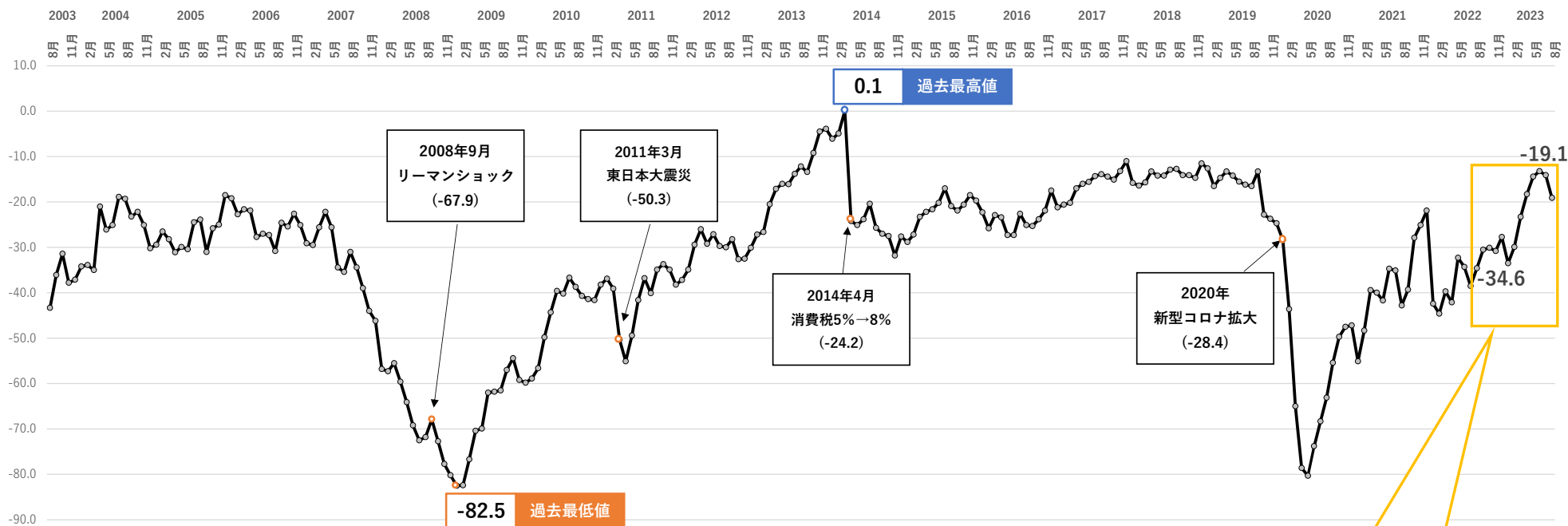
・調査対象: 全国約300商工会の経営指導員

・調査時点: 2023年8月末

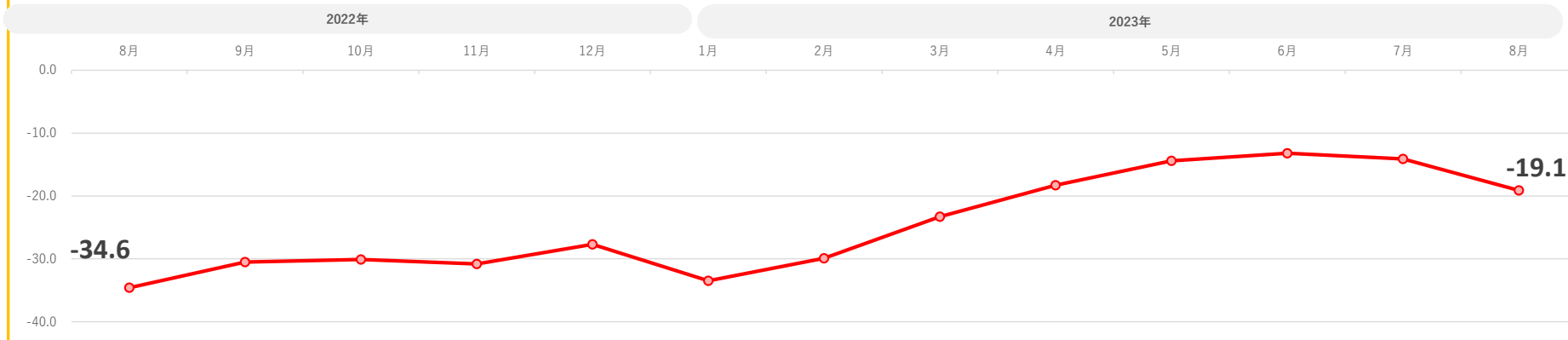
・調査方法: 対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



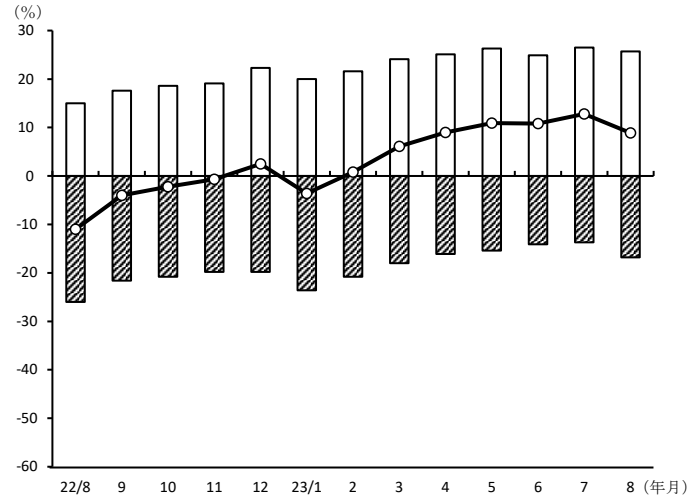
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2023年8月期)

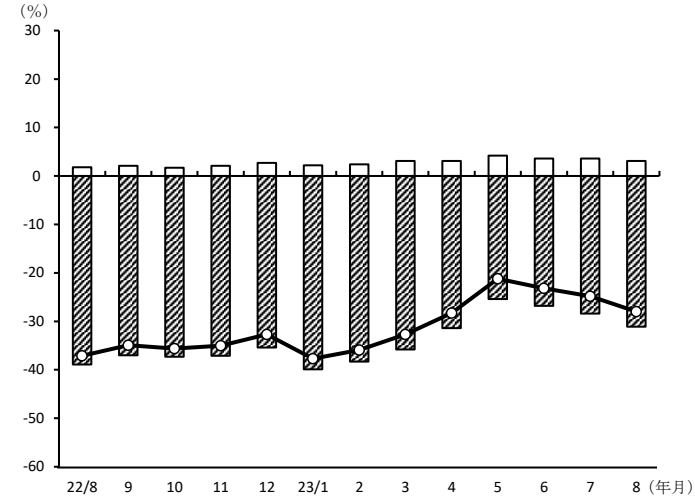
産業全体(前年同月比)

売上額



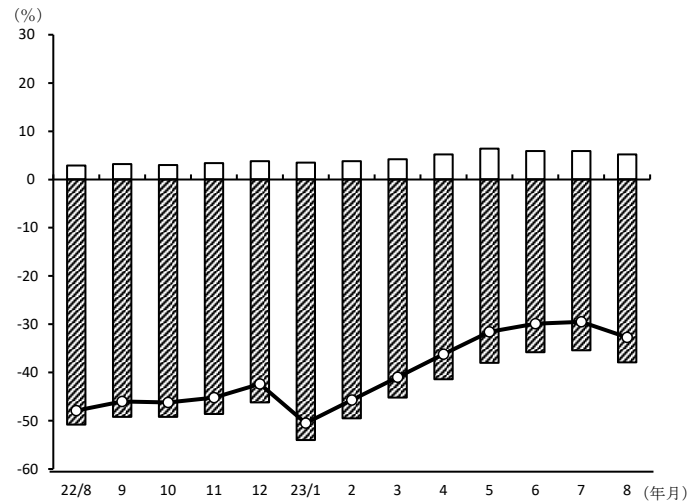
年/月	増加	減少	DI
22/8	15.0	-26.0	-11.0
9	17.6	-21.6	-4.0
10	18.6	-20.8	-2.2
11	19.1	-19.8	-0.7
12	22.3	-19.8	2.5
23/1	20.0	-23.6	-3.6
2	21.6	-20.8	0.8
3	24.1	-18.0	6.1
4	25.1	-16.1	9.0
5	26.3	-15.4	10.9
6	24.9	-14.1	10.8
7	26.5	-13.7	12.8
8	25.7	-16.8	8.9

資金繰り



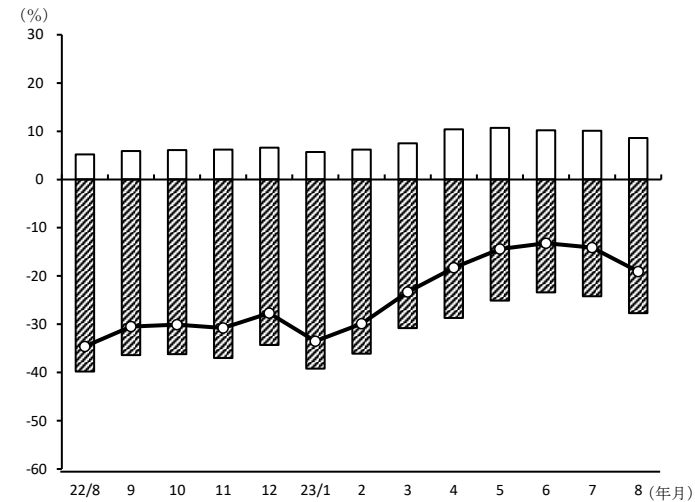
年/月	好転	悪化	DI
22/8	1.8	-38.9	-37.1
9	2.1	-37.0	-34.9
10	1.7	-37.3	-35.6
11	2.1	-37.1	-35.0
12	2.7	-35.4	-32.7
23/1	2.2	-39.9	-37.7
2	2.4	-38.3	-35.9
3	3.1	-35.8	-32.7
4	3.1	-31.4	-28.3
5	4.2	-25.4	-21.2
6	3.6	-26.8	-23.2
7	3.6	-28.4	-24.8
8	3.1	-31.1	-28.0

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.9	-50.8	-47.9
9	3.2	-49.2	-46.0
10	3.0	-49.2	-46.2
11	3.4	-48.6	-45.2
12	3.8	-46.2	-42.4
23/1	3.5	-54.0	-50.5
2	3.8	-49.5	-45.7
3	4.2	-45.2	-41.0
4	5.2	-41.4	-36.2
5	6.4	-38.0	-31.6
6	5.9	-35.8	-29.9
7	5.9	-35.4	-29.5
8	5.2	-37.9	-32.7

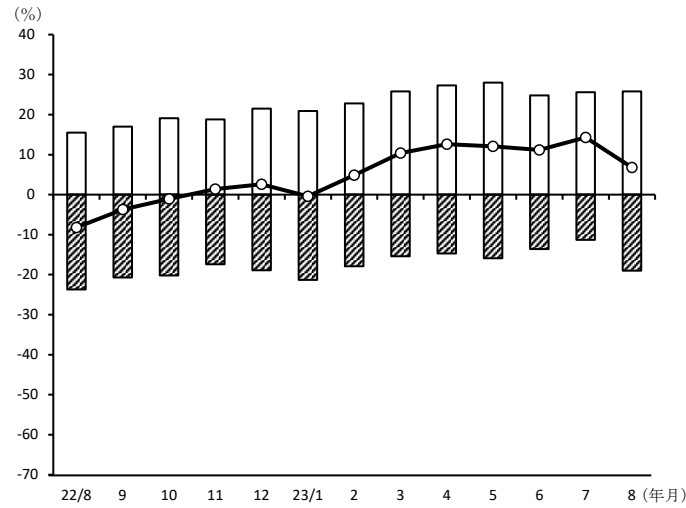
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	5.2	-39.8	-34.6
9	5.9	-36.4	-30.5
10	6.1	-36.2	-30.1
11	6.2	-37.0	-30.8
12	6.6	-34.3	-27.7
23/1	5.7	-39.2	-33.5
2	6.2	-36.1	-29.9
3	7.5	-30.8	-23.3
4	10.4	-28.7	-18.3
5	10.7	-25.1	-14.4
6	10.2	-23.4	-13.2
7	10.1	-24.2	-14.1
8	8.6	-27.7	-19.1

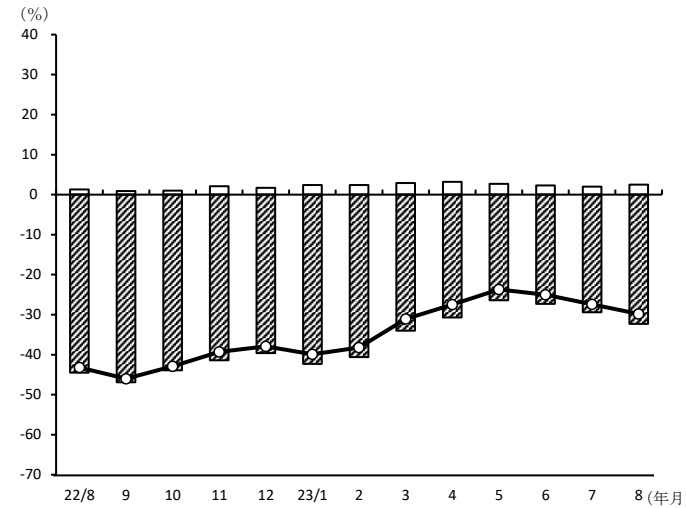
製 造 業(前年同月比)

売上額



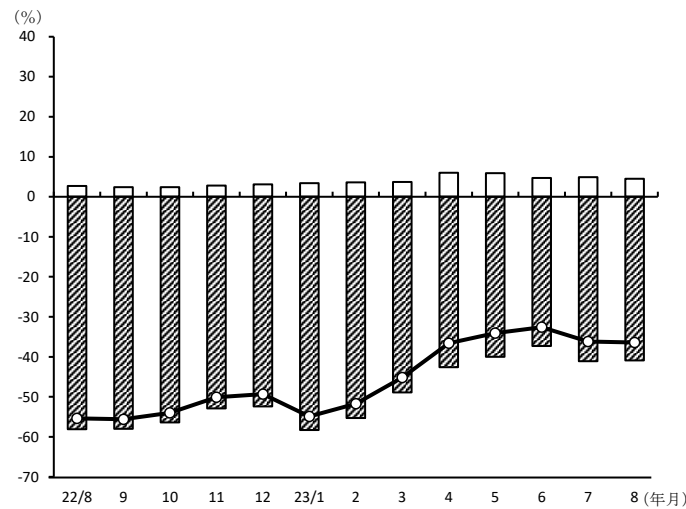
年/月	増加	減少	DI
22/8	15.5	-23.7	-8.2
9	17.0	-20.7	-3.7
10	19.1	-20.2	-1.1
11	18.8	-17.4	1.4
12	21.5	-18.9	2.6
23/1	20.9	-21.3	-0.4
2	22.8	-17.9	4.9
3	25.8	-15.4	10.4
4	27.3	-14.7	12.6
5	28.0	-15.9	12.1
6	24.8	-13.6	11.2
7	25.6	-11.3	14.3
8	25.8	-19.0	6.8

資金繰り



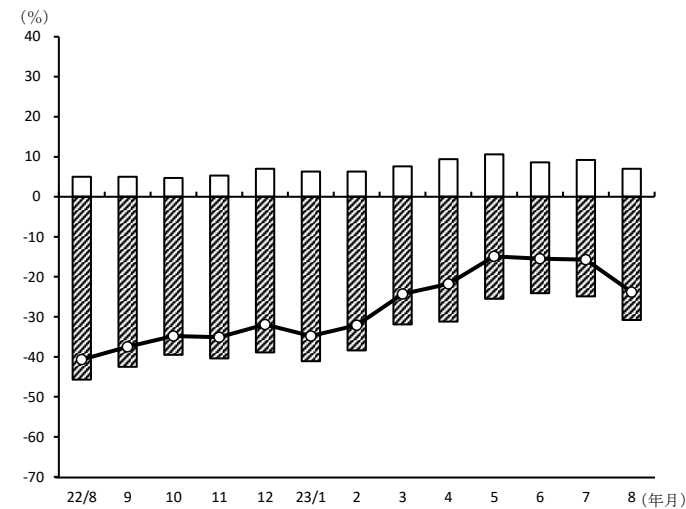
年/月	増加	減少	DI
22/8	1.3	-44.5	-43.2
9	0.9	-46.9	-46.0
10	1.0	-43.9	-42.9
11	2.1	-41.4	-39.3
12	1.7	-39.6	-37.9
23/1	2.4	-42.3	-39.9
2	2.4	-40.6	-38.2
3	2.9	-34.0	-31.1
4	3.2	-30.7	-27.5
5	2.7	-26.4	-23.7
6	2.3	-27.3	-25.0
7	2.0	-29.4	-27.4
8	2.5	-32.3	-29.8

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.7	-58.1	-55.4
9	2.4	-58.0	-55.6
10	2.4	-56.4	-54.0
11	2.8	-52.9	-50.1
12	3.1	-52.4	-49.3
23/1	3.4	-58.3	-54.9
2	3.6	-55.3	-51.7
3	3.7	-48.9	-45.2
4	6.0	-42.6	-36.6
5	5.9	-40.0	-34.1
6	4.7	-37.3	-32.6
7	4.9	-41.1	-36.2
8	4.5	-40.9	-36.4

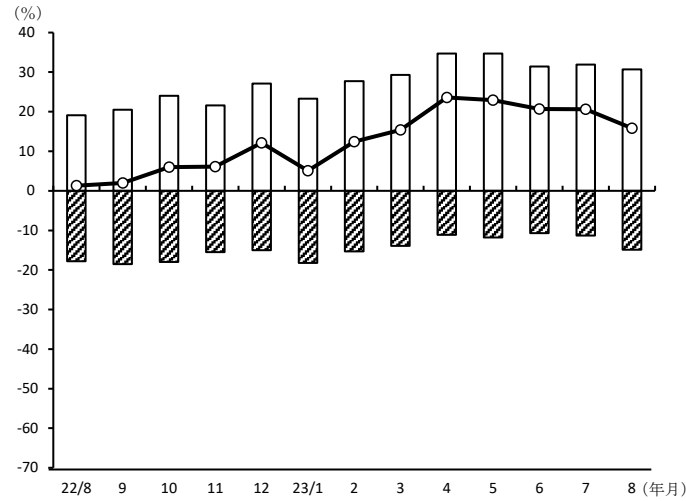
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	5.0	-45.7	-40.7
9	5.0	-42.5	-37.5
10	4.7	-39.5	-34.8
11	5.3	-40.4	-35.1
12	7.0	-38.9	-31.9
23/1	6.3	-41.1	-34.8
2	6.3	-38.4	-32.1
3	7.6	-31.9	-24.3
4	9.4	-31.2	-21.8
5	10.6	-25.5	-14.9
6	8.6	-24.1	-15.5
7	9.2	-24.9	-15.7
8	7.0	-30.8	-23.8

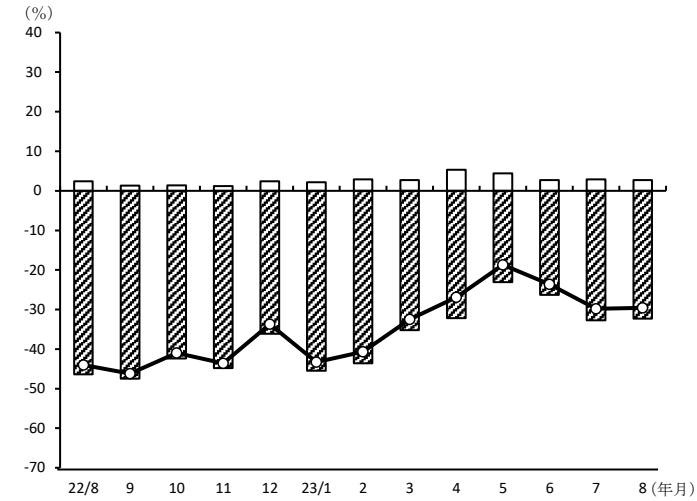
製 造 業【食料品】（前年同月比）

売上額



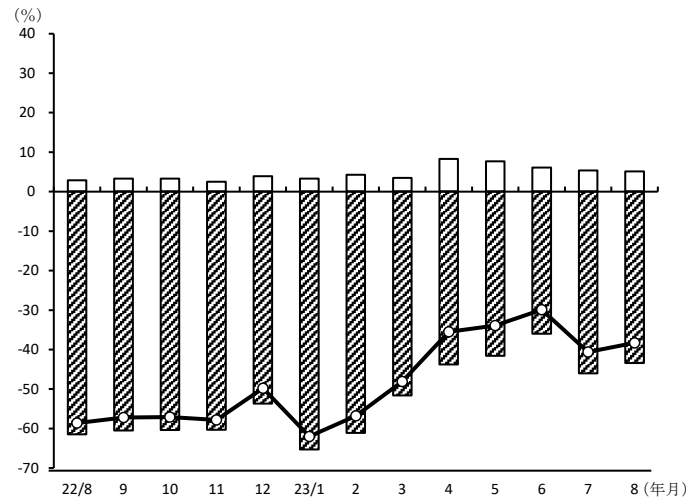
年/月	増加	減少	DI
22/8	19.1	-17.8	1.3
9	20.5	-18.5	2.0
10	24.0	-18.0	6.0
11	21.6	-15.5	6.1
12	27.1	-15.0	12.1
23/1	23.3	-18.2	5.1
2	27.7	-15.3	12.4
3	29.3	-13.9	15.4
4	34.7	-11.1	23.6
5	34.7	-11.8	22.9
6	31.4	-10.7	20.7
7	31.9	-11.3	20.6
8	30.7	-14.9	15.8

資金繰り



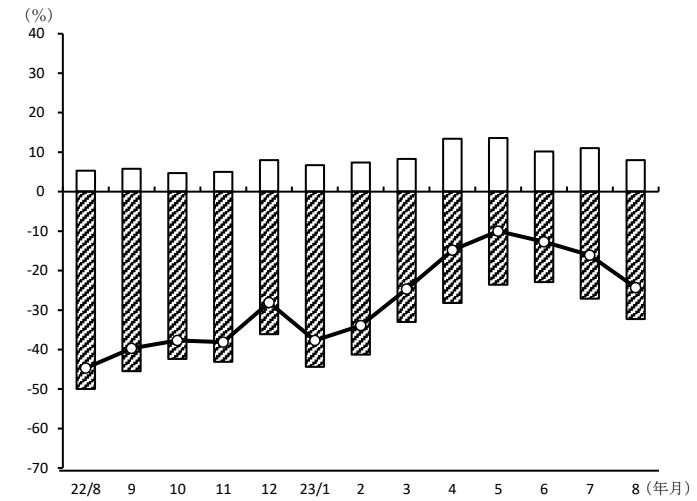
年/月	増加	減少	DI
22/8	2.4	-46.4	-44.0
9	1.3	-47.5	-46.2
10	1.4	-42.4	-41.0
11	1.2	-44.8	-43.6
12	2.4	-36.1	-33.7
23/1	2.2	-45.5	-43.3
2	2.9	-43.6	-40.7
3	2.7	-35.2	-32.5
4	5.3	-32.2	-26.9
5	4.4	-23.1	-18.7
6	2.7	-26.3	-23.6
7	2.9	-32.7	-29.8
8	2.7	-32.3	-29.6

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.9	-61.5	-58.6
9	3.3	-60.5	-57.2
10	3.3	-60.4	-57.1
11	2.5	-60.3	-57.8
12	3.9	-53.7	-49.8
23/1	3.3	-65.3	-62.0
2	4.3	-61.1	-56.8
3	3.5	-51.6	-48.1
4	8.3	-43.8	-35.5
5	7.7	-41.6	-33.9
6	6.1	-36.0	-29.9
7	5.4	-46.0	-40.6
8	5.1	-43.4	-38.3

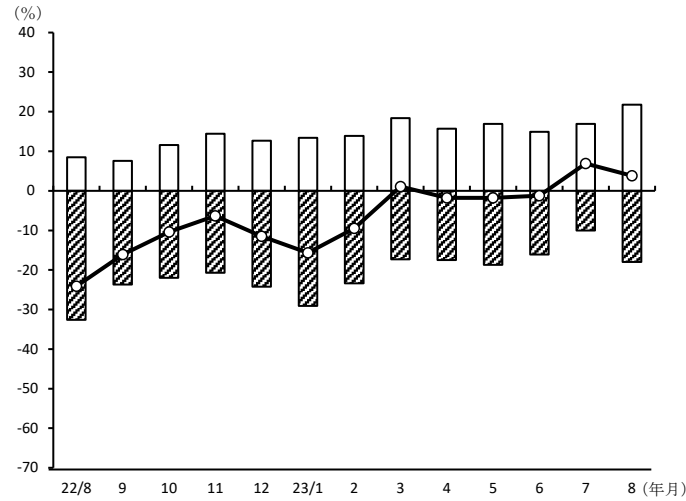
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	5.3	-50.0	-44.7
9	5.8	-45.5	-39.7
10	4.7	-42.4	-37.7
11	5.0	-43.1	-38.1
12	8.0	-36.1	-28.1
23/1	6.7	-44.4	-37.7
2	7.4	-41.3	-33.9
3	8.3	-33.0	-24.7
4	13.4	-28.2	-14.8
5	13.6	-23.6	-10.0
6	10.2	-22.9	-12.7
7	11.0	-27.1	-16.1
8	8.0	-32.3	-24.3

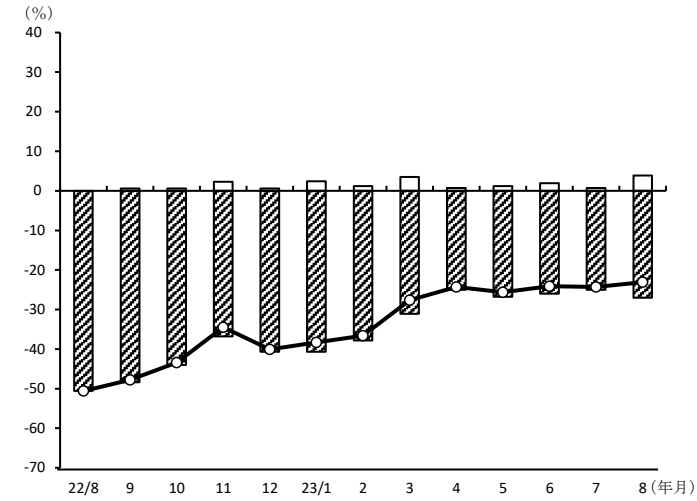
製 造 業【繊維】（前年同月比）

売上額



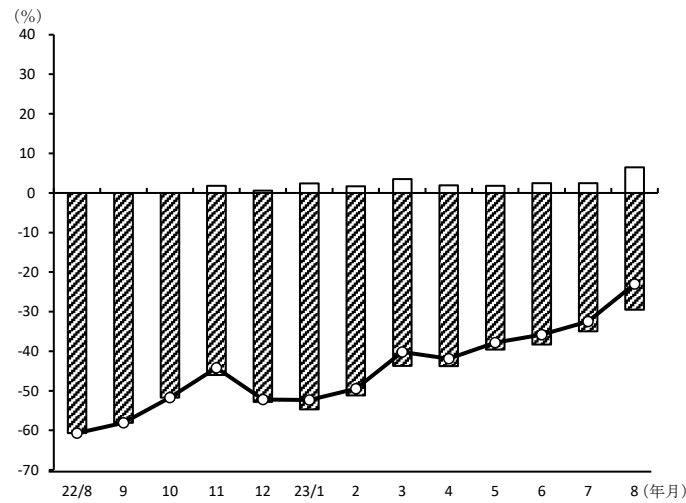
年/月	増加	減少	DI
22/8	8.5	-32.6	-24.1
9	7.6	-23.7	-16.1
10	11.6	-22.0	-10.4
11	14.4	-20.7	-6.3
12	12.7	-24.2	-11.5
23/1	13.4	-29.1	-15.7
2	13.9	-23.4	-9.5
3	18.4	-17.3	1.1
4	15.7	-17.5	-1.8
5	16.9	-18.7	-1.8
6	14.9	-16.1	-1.2
7	16.9	-10.0	6.9
8	21.8	-18.0	3.8

資金繰り



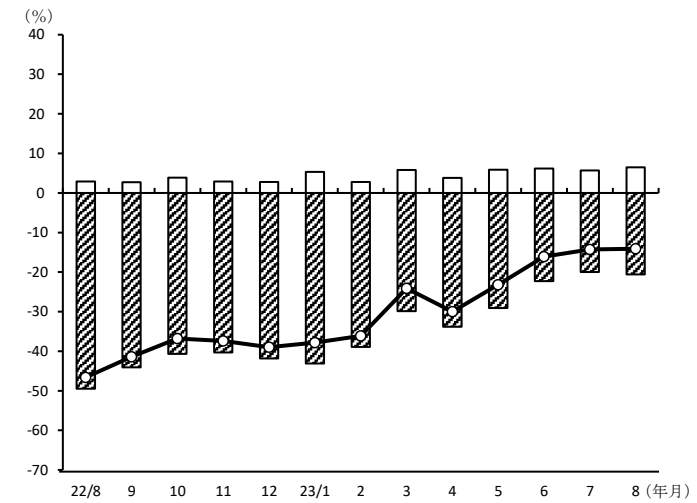
年/月	増加	減少	DI
22/8	0.0	-50.6	-50.6
9	0.6	-48.4	-47.8
10	0.6	-44.0	-43.4
11	2.3	-36.8	-34.5
12	0.6	-40.7	-40.1
23/1	2.4	-40.7	-38.3
2	1.2	-37.8	-36.6
3	3.5	-31.1	-27.6
4	0.7	-25.0	-24.3
5	1.2	-26.8	-25.6
6	1.9	-26.0	-24.1
7	0.7	-25.0	-24.3
8	3.9	-27.0	-23.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	0.0	-60.7	-60.7
9	0.0	-58.1	-58.1
10	0.0	-51.7	-51.7
11	1.8	-46.0	-44.2
12	0.6	-52.8	-52.2
23/1	2.4	-54.7	-52.3
2	1.7	-51.2	-49.5
3	3.5	-43.7	-40.2
4	1.9	-43.8	-41.9
5	1.8	-39.6	-37.8
6	2.5	-38.3	-35.8
7	2.5	-35.0	-32.5
8	6.5	-29.5	-23.0

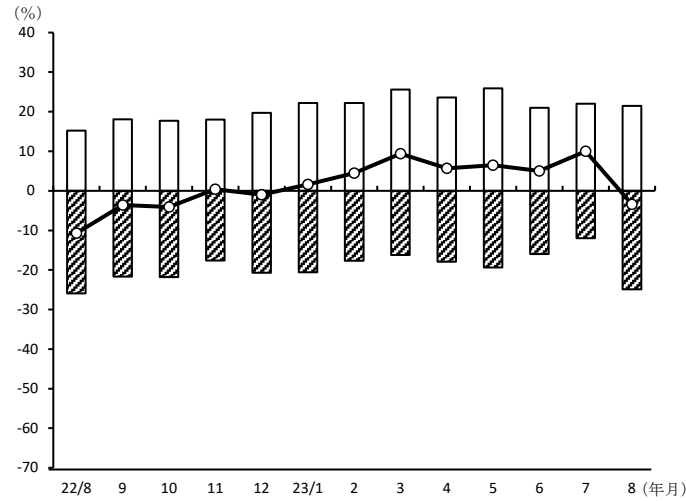
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.9	-49.5	-46.6
9	2.7	-44.1	-41.4
10	3.9	-40.7	-36.8
11	2.9	-40.3	-37.4
12	2.8	-41.8	-39.0
23/1	5.3	-43.1	-37.8
2	2.8	-38.9	-36.1
3	5.8	-29.9	-24.1
4	3.8	-33.8	-30.0
5	5.9	-29.1	-23.2
6	6.2	-22.3	-16.1
7	5.7	-20.0	-14.3
8	6.5	-20.6	-14.1

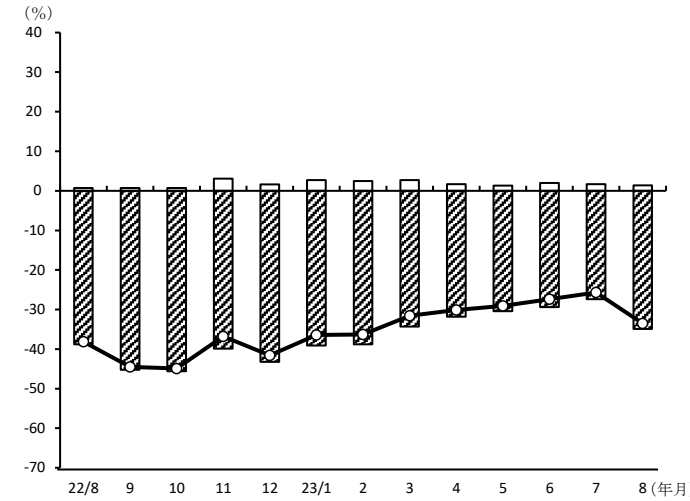
製 造 業 【機械・金属】（前年同月比）

売上額



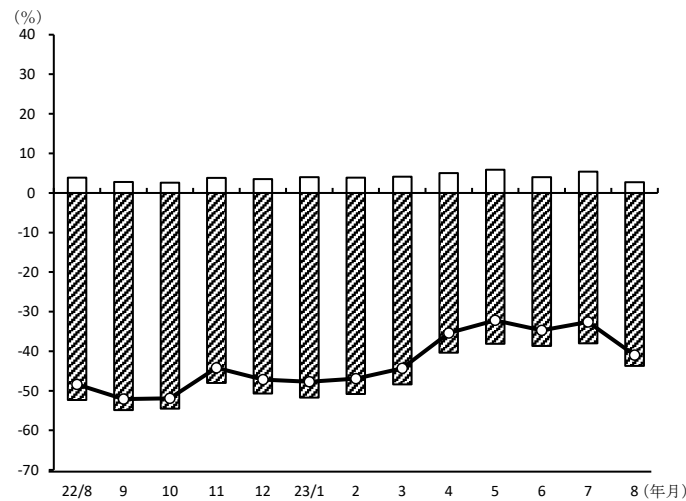
年/月	増加	減少	DI
22/8	15.2	-25.9	-10.7
9	18.1	-21.7	-3.6
10	17.7	-21.8	-4.1
11	18.0	-17.6	0.4
12	19.7	-20.7	-1.0
23/1	22.2	-20.6	1.6
2	22.2	-17.7	4.5
3	25.6	-16.2	9.4
4	23.6	-17.9	5.7
5	25.9	-19.4	6.5
6	21.0	-16.0	5.0
7	22.0	-12.0	10.0
8	21.5	-24.9	-3.4

資金繰り



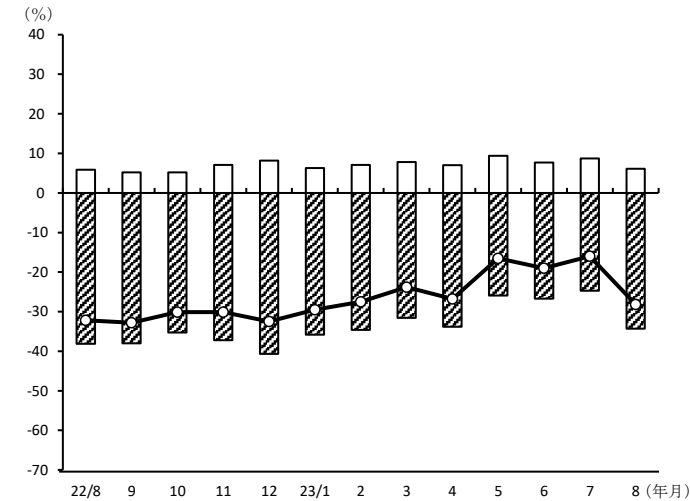
年/月	増加	減少	DI
22/8	0.7	-38.8	-38.1
9	0.7	-45.2	-44.5
10	0.7	-45.6	-44.9
11	3.1	-39.9	-36.8
12	1.6	-43.2	-41.6
23/1	2.7	-39.1	-36.4
2	2.5	-38.8	-36.3
3	2.7	-34.3	-31.6
4	1.7	-31.8	-30.1
5	1.3	-30.4	-29.1
6	2.0	-29.4	-27.4
7	1.7	-27.4	-25.7
8	1.4	-34.9	-33.5

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	3.9	-52.3	-48.4
9	2.8	-54.9	-52.1
10	2.6	-54.5	-51.9
11	3.8	-48.0	-44.2
12	3.5	-50.7	-47.2
23/1	4.0	-51.7	-47.7
2	3.9	-50.8	-46.9
3	4.1	-48.4	-44.3
4	5.0	-40.4	-35.4
5	5.9	-38.1	-32.2
6	4.0	-38.7	-34.7
7	5.4	-38.0	-32.6
8	2.7	-43.7	-41.0

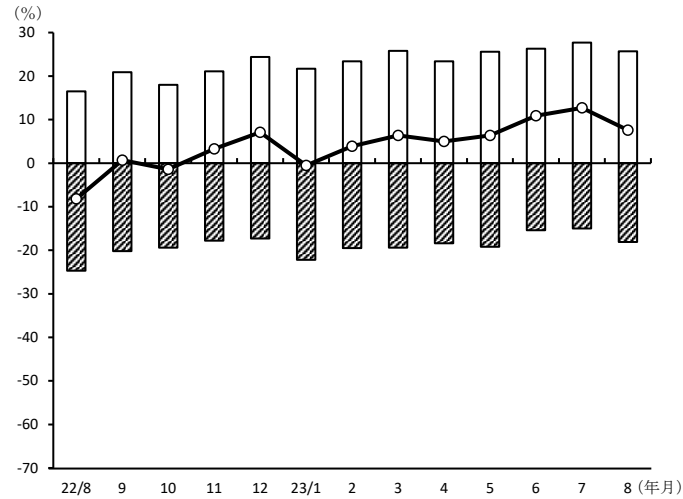
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	5.9	-38.1	-32.2
9	5.2	-38.0	-32.8
10	5.2	-35.3	-30.1
11	7.1	-37.2	-30.1
12	8.2	-40.7	-32.5
23/1	6.3	-35.8	-29.5
2	7.1	-34.6	-27.5
3	7.8	-31.6	-23.8
4	7.0	-33.8	-26.8
5	9.4	-25.9	-16.5
6	7.7	-26.7	-19.0
7	8.7	-24.7	-16.0
8	6.1	-34.3	-28.2

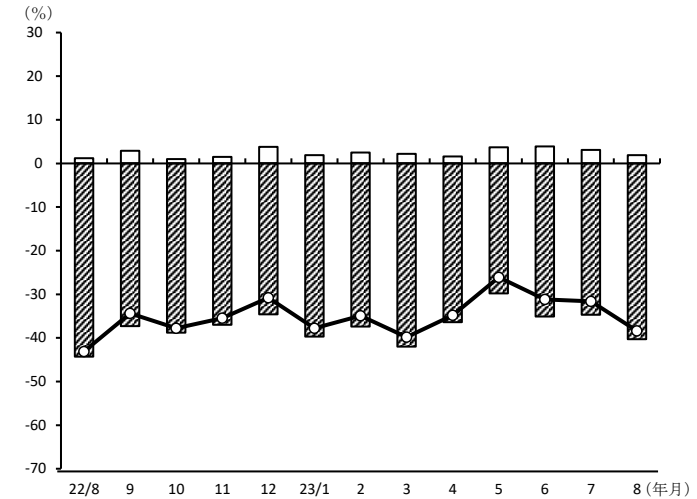
建設業(前年同月比)

売上額



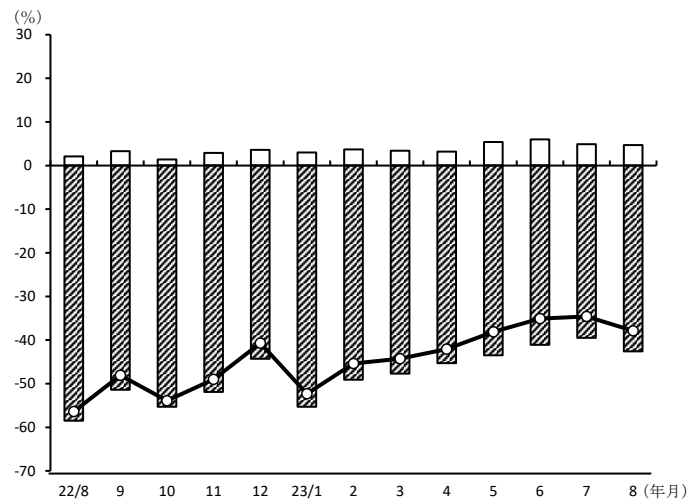
年/月	増加	減少	DI
22/8	16.5	-24.7	-8.2
9	20.9	-20.2	0.7
10	18.0	-19.4	-1.4
11	21.1	-17.8	3.3
12	24.4	-17.3	7.1
23/1	21.7	-22.2	-0.5
2	23.4	-19.5	3.9
3	25.8	-19.4	6.4
4	23.4	-18.4	5.0
5	25.6	-19.2	6.4
6	26.3	-15.4	10.9
7	27.7	-15.0	12.7
8	25.7	-18.1	7.6

資金繰り



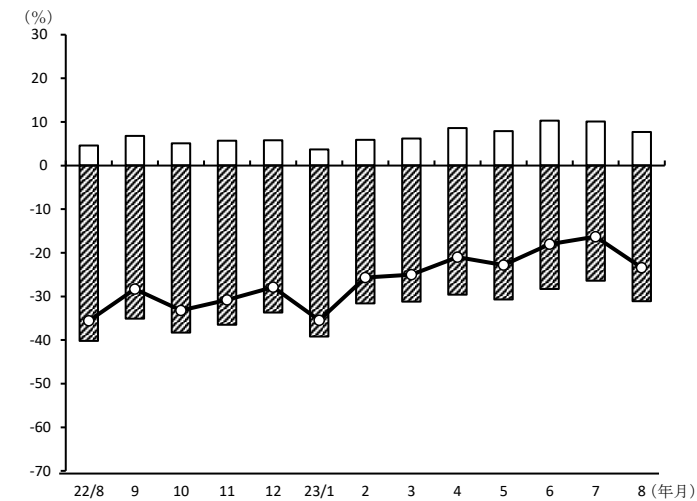
年/月	増加	減少	DI
22/8	1.2	-44.3	-43.1
9	2.9	-37.3	-34.4
10	1.0	-38.8	-37.8
11	1.5	-37.0	-35.5
12	3.8	-34.6	-30.8
23/1	1.9	-39.7	-37.8
2	2.5	-37.4	-34.9
3	2.2	-42.0	-39.8
4	1.6	-36.4	-34.8
5	3.7	-29.8	-26.1
6	3.9	-35.1	-31.2
7	3.1	-34.7	-31.6
8	1.9	-40.3	-38.4

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.1	-58.5	-56.4
9	3.3	-51.4	-48.1
10	1.4	-55.3	-53.9
11	2.9	-51.9	-49.0
12	3.6	-44.3	-40.7
23/1	3.0	-55.3	-52.3
2	3.7	-49.1	-45.4
3	3.4	-47.7	-44.3
4	3.2	-45.3	-42.1
5	5.4	-43.5	-38.1
6	6.0	-41.1	-35.1
7	4.9	-39.5	-34.6
8	4.7	-42.6	-37.9

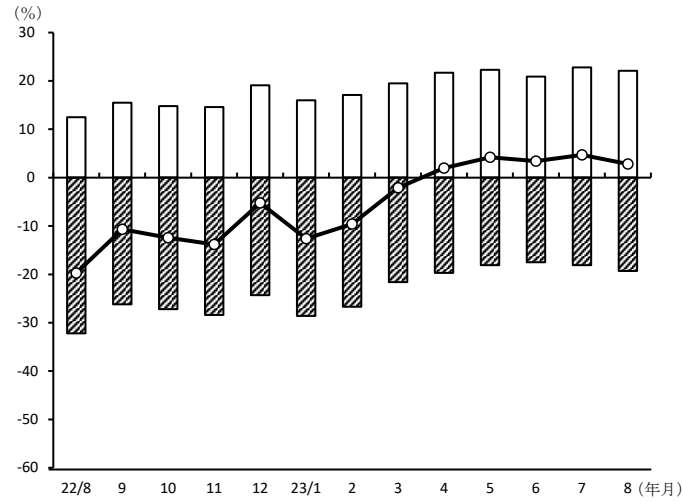
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	4.6	-40.2	-35.6
9	6.8	-35.1	-28.3
10	5.1	-38.3	-33.2
11	5.7	-36.5	-30.8
12	5.8	-33.7	-27.9
23/1	3.7	-39.2	-35.5
2	5.9	-31.6	-25.7
3	6.2	-31.2	-25.0
4	8.6	-29.6	-21.0
5	7.9	-30.7	-22.8
6	10.3	-28.3	-18.0
7	10.1	-26.4	-16.3
8	7.7	-31.1	-23.4

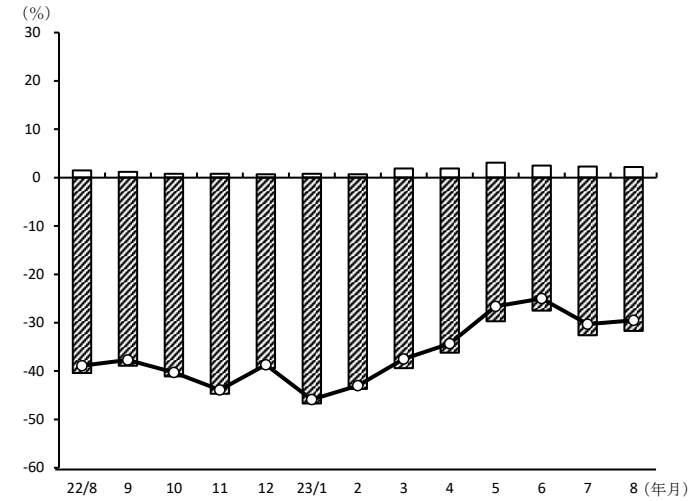
小 売 業(前年同月比)

売上額



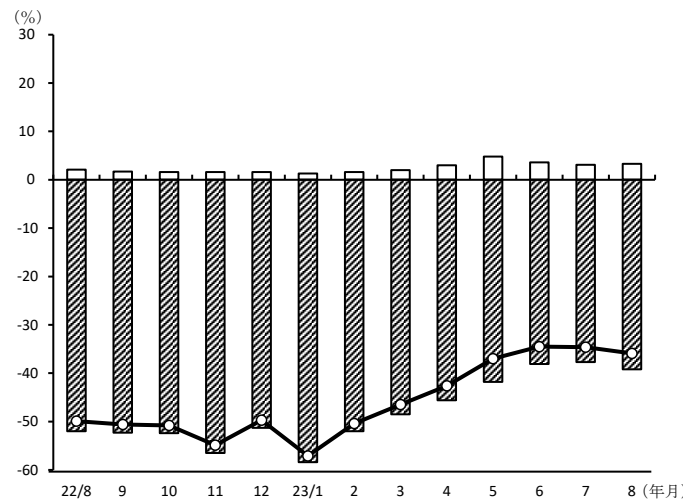
年/月	増加	減少	DI
22/8	12.5	-32.2	-19.7
9	15.5	-26.2	-10.7
10	14.8	-27.2	-12.4
11	14.6	-28.4	-13.8
12	19.1	-24.3	-5.2
23/1	16.0	-28.6	-12.6
2	17.1	-26.7	-9.6
3	19.5	-21.6	-2.1
4	21.7	-19.7	2.0
5	22.3	-18.1	4.2
6	20.9	-17.5	3.4
7	22.8	-18.1	4.7
8	22.1	-19.3	2.8

資金繰り



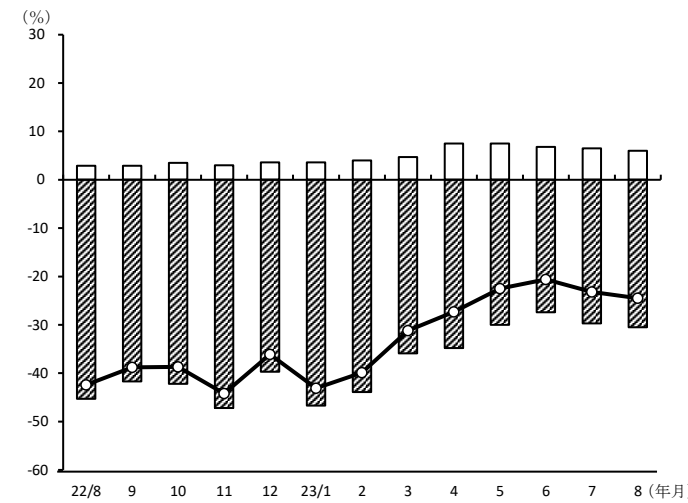
年/月	増加	減少	DI
22/8	1.5	-40.4	-38.9
9	1.2	-38.9	-37.7
10	0.8	-41.1	-40.3
11	0.8	-44.7	-43.9
12	0.7	-39.4	-38.7
23/1	0.8	-46.7	-45.9
2	0.7	-43.7	-43.0
3	1.9	-39.4	-37.5
4	1.9	-36.2	-34.3
5	3.1	-29.7	-26.6
6	2.5	-27.5	-25.0
7	2.3	-32.6	-30.3
8	2.2	-31.7	-29.5

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.1	-52.0	-49.9
9	1.7	-52.3	-50.6
10	1.6	-52.4	-50.8
11	1.6	-56.5	-54.9
12	1.6	-51.3	-49.7
23/1	1.3	-58.4	-57.1
2	1.6	-52.0	-50.4
3	2.0	-48.5	-46.5
4	3.0	-45.6	-42.6
5	4.8	-41.8	-37.0
6	3.6	-38.1	-34.5
7	3.1	-37.7	-34.6
8	3.3	-39.2	-35.9

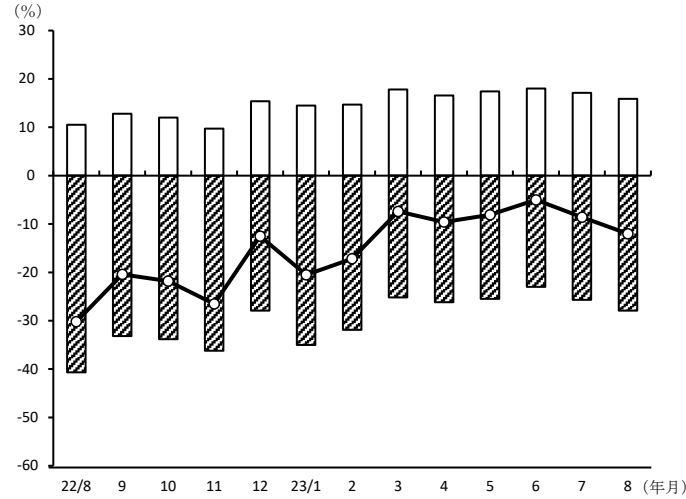
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.9	-45.3	-42.4
9	2.9	-41.7	-38.8
10	3.5	-42.2	-38.7
11	3.0	-47.2	-44.2
12	3.6	-39.7	-36.1
23/1	3.6	-46.7	-43.1
2	4.0	-43.9	-39.9
3	4.7	-35.9	-31.2
4	7.5	-34.8	-27.3
5	7.5	-30.0	-22.5
6	6.8	-27.4	-20.6
7	6.5	-29.7	-23.2
8	6.0	-30.5	-24.5

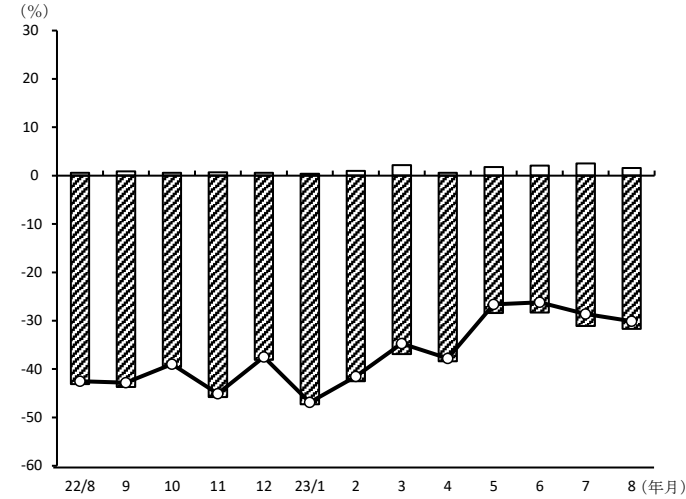
小 売 業【衣料品】（前年同月比）

売上額



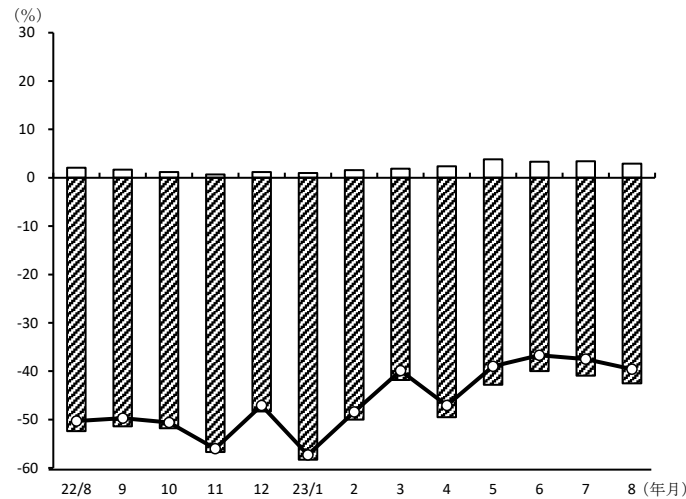
年/月	増加	減少	DI
22/8	10.5	-40.7	-30.2
9	12.8	-33.2	-20.4
10	12.0	-33.8	-21.8
11	9.7	-36.2	-26.5
12	15.4	-27.9	-12.5
23/1	14.5	-35.0	-20.5
2	14.7	-31.9	-17.2
3	17.8	-25.2	-7.4
4	16.6	-26.2	-9.6
5	17.4	-25.5	-8.1
6	18.0	-23.0	-5.0
7	17.1	-25.7	-8.6
8	15.9	-27.9	-12.0

資金繰り



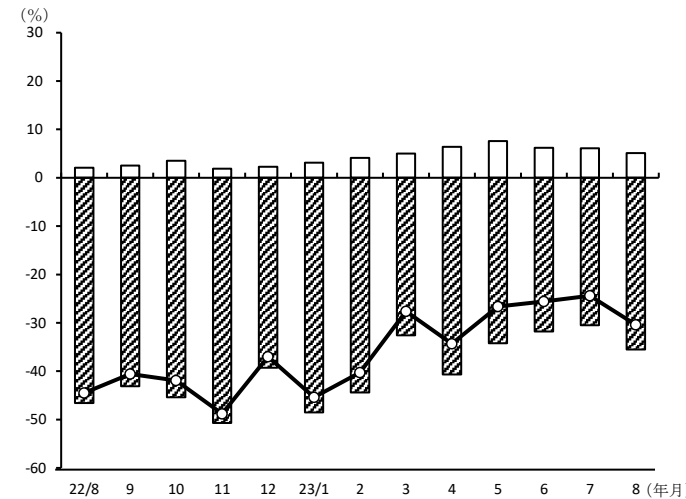
年/月	増加	減少	DI
22/8	0.6	-43.1	-42.5
9	0.9	-43.7	-42.8
10	0.6	-39.6	-39.0
11	0.7	-45.8	-45.1
12	0.6	-38.1	-37.5
23/1	0.4	-47.3	-46.9
2	1.0	-42.5	-41.5
3	2.2	-36.9	-34.7
4	0.6	-38.4	-37.8
5	1.8	-28.4	-26.6
6	2.1	-28.3	-26.2
7	2.5	-31.1	-28.6
8	1.6	-31.7	-30.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.1	-52.4	-50.3
9	1.7	-51.4	-49.7
10	1.2	-51.8	-50.6
11	0.7	-56.7	-56.0
12	1.2	-48.3	-47.1
23/1	1.0	-58.3	-57.3
2	1.6	-50.0	-48.4
3	1.9	-41.8	-39.9
4	2.4	-49.5	-47.1
5	3.8	-42.8	-39.0
6	3.3	-40.0	-36.7
7	3.4	-40.9	-37.5
8	2.9	-42.5	-39.6

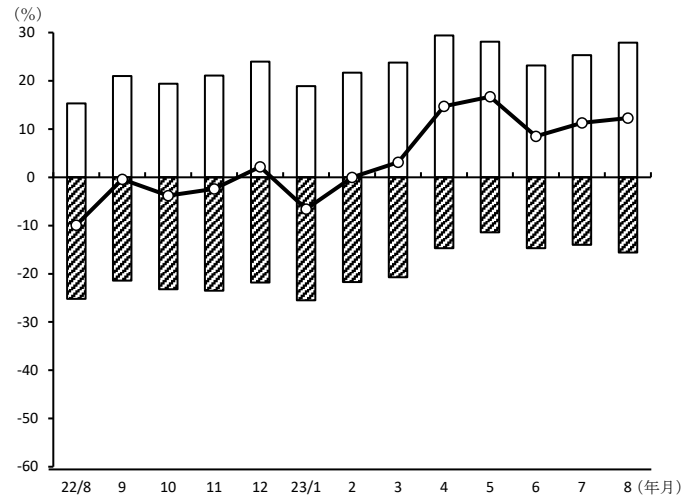
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.1	-46.6	-44.5
9	2.5	-43.1	-40.6
10	3.5	-45.4	-41.9
11	1.9	-50.7	-48.8
12	2.3	-39.3	-37.0
23/1	3.1	-48.5	-45.4
2	4.1	-44.4	-40.3
3	5.0	-32.6	-27.6
4	6.4	-40.7	-34.3
5	7.6	-34.2	-26.6
6	6.2	-31.8	-25.6
7	6.1	-30.5	-24.4
8	5.1	-35.5	-30.4

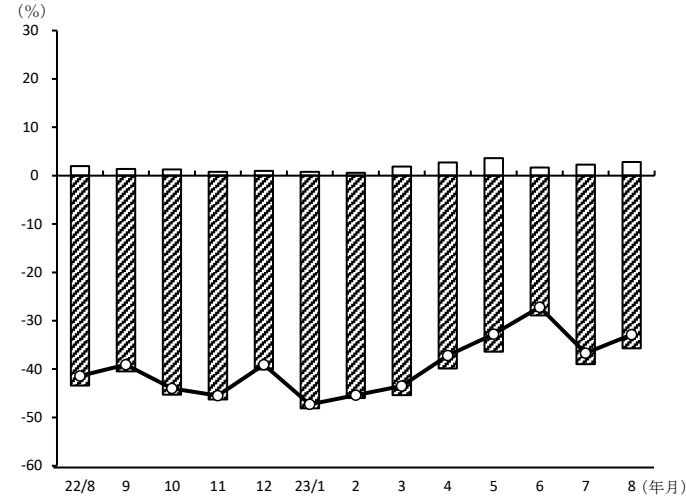
小売業【食料品】（前年同月比）

売上額



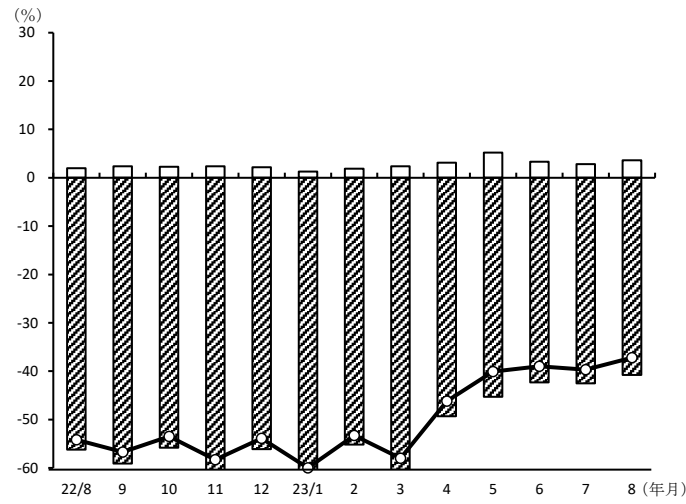
年/月	増加	減少	DI
22/8	15.3	-25.2	-9.9
9	21.0	-21.4	-0.4
10	19.4	-23.2	-3.8
11	21.1	-23.5	-2.4
12	24.0	-21.8	2.2
23/1	18.9	-25.5	-6.6
2	21.7	-21.7	0.0
3	23.8	-20.7	3.1
4	29.4	-14.7	14.7
5	28.1	-11.4	16.7
6	23.2	-14.7	8.5
7	25.3	-14.0	11.3
8	27.9	-15.6	12.3

資金繰り



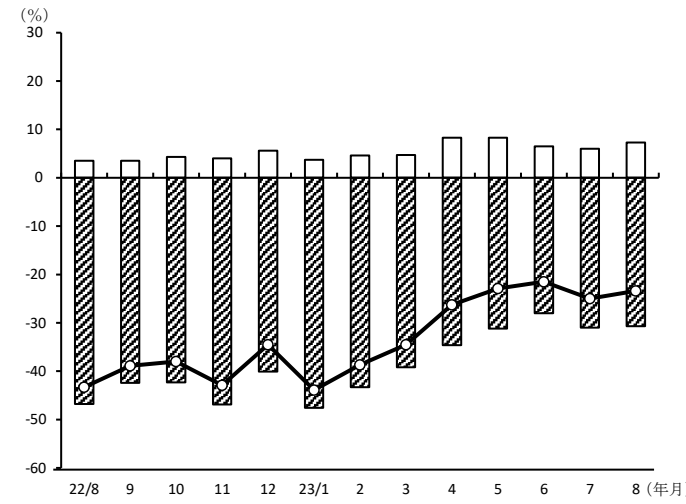
年/月	増加	減少	DI
22/8	2.0	-43.4	-41.4
9	1.4	-40.5	-39.1
10	1.3	-45.3	-44.0
11	0.8	-46.3	-45.5
12	1.0	-40.1	-39.1
23/1	0.8	-48.1	-47.3
2	0.6	-46.0	-45.4
3	1.9	-45.4	-43.5
4	2.7	-39.9	-37.2
5	3.6	-36.4	-32.8
6	1.7	-28.9	-27.2
7	2.3	-39.0	-36.7
8	2.8	-35.7	-32.9

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.0	-56.2	-54.2
9	2.4	-59.1	-56.7
10	2.3	-55.8	-53.5
11	2.4	-60.7	-58.3
12	2.2	-56.1	-53.9
23/1	1.3	-61.3	-60.0
2	1.9	-55.2	-53.3
3	2.4	-60.4	-58.0
4	3.1	-49.3	-46.2
5	5.2	-45.3	-40.1
6	3.3	-42.3	-39.0
7	2.8	-42.5	-39.7
8	3.6	-40.8	-37.2

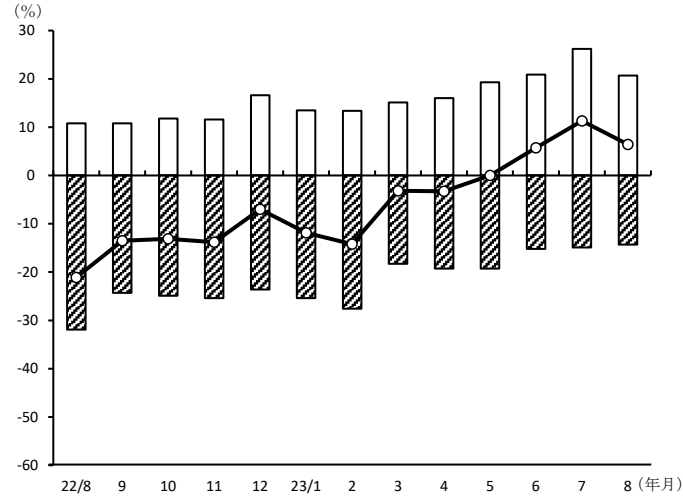
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	3.5	-46.8	-43.3
9	3.5	-42.4	-38.9
10	4.3	-42.3	-38.0
11	4.0	-46.9	-42.9
12	5.6	-40.1	-34.5
23/1	3.7	-47.6	-43.9
2	4.6	-43.3	-38.7
3	4.7	-39.2	-34.5
4	8.3	-34.6	-26.3
5	8.3	-31.2	-22.9
6	6.5	-28.0	-21.5
7	6.0	-31.0	-25.0
8	7.3	-30.7	-23.4

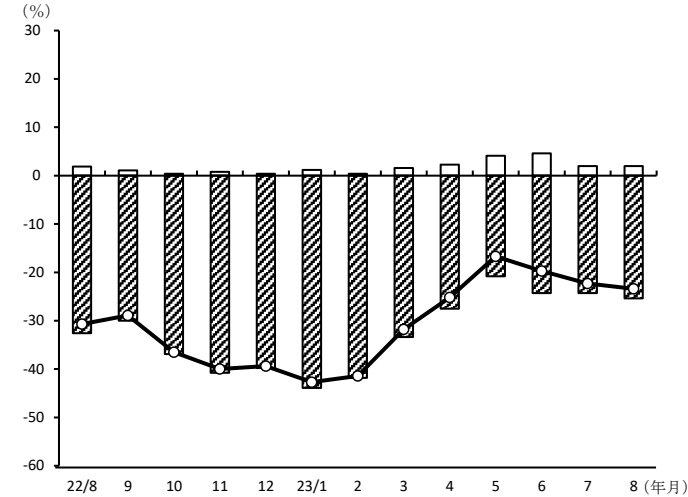
小 売 業【耐久消費財】（前年同月比）

売上額



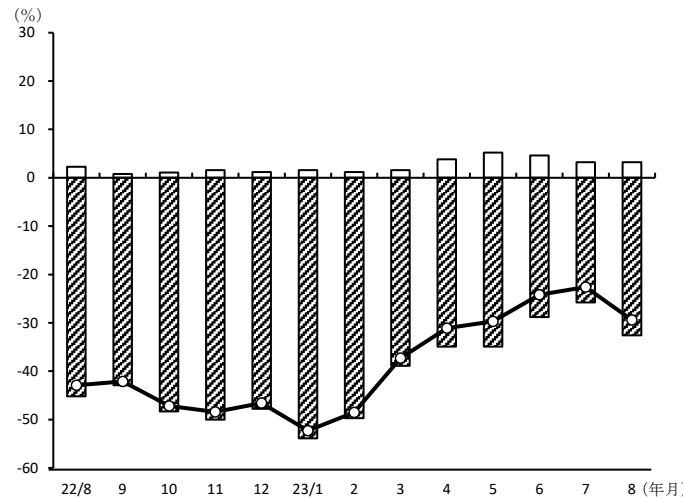
年/月	増加	減少	DI
22/8	10.8	-31.9	-21.1
9	10.8	-24.3	-13.5
10	11.8	-24.9	-13.1
11	11.6	-25.4	-13.8
12	16.6	-23.6	-7.0
23/1	13.5	-25.4	-11.9
2	13.4	-27.6	-14.2
3	15.1	-18.3	-3.2
4	16.0	-19.3	-3.3
5	19.3	-19.3	0.0
6	20.9	-15.2	5.7
7	26.2	-14.9	11.3
8	20.7	-14.3	6.4

資金繰り



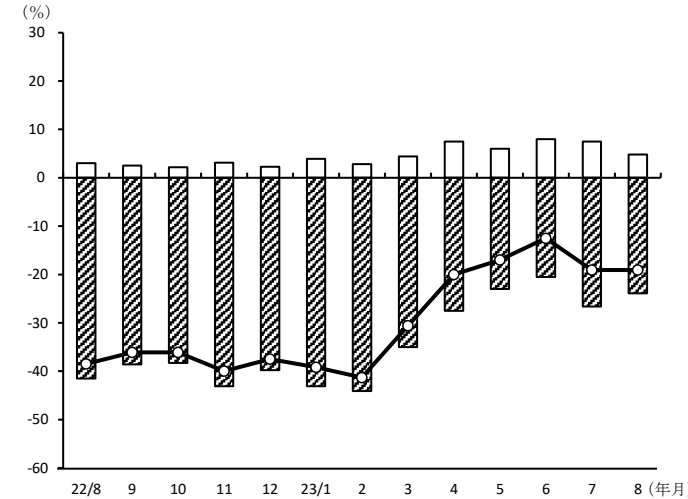
年/月	増加	減少	DI
22/8	1.9	-32.6	-30.7
9	1.1	-30.0	-28.9
10	0.4	-36.9	-36.5
11	0.8	-40.8	-40.0
12	0.4	-39.8	-39.4
23/1	1.2	-43.9	-42.7
2	0.4	-41.8	-41.4
3	1.6	-33.4	-31.8
4	2.3	-27.5	-25.2
5	4.1	-20.8	-16.7
6	4.6	-24.3	-19.7
7	2.0	-24.3	-22.3
8	2.0	-25.4	-23.4

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.3	-45.2	-42.9
9	0.8	-42.9	-42.1
10	1.1	-48.3	-47.2
11	1.6	-50.0	-48.4
12	1.2	-47.8	-46.6
23/1	1.6	-53.9	-52.3
2	1.2	-49.7	-48.5
3	1.6	-38.9	-37.3
4	3.8	-34.9	-31.1
5	5.2	-34.9	-29.7
6	4.6	-28.8	-24.2
7	3.2	-25.8	-22.6
8	3.2	-32.6	-29.4

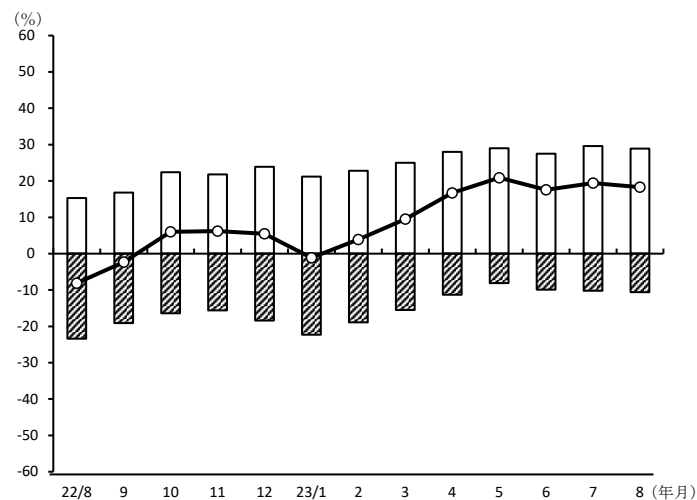
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	3.0	-41.5	-38.5
9	2.5	-38.6	-36.1
10	2.2	-38.3	-36.1
11	3.1	-43.1	-40.0
12	2.3	-39.8	-37.5
23/1	3.9	-43.1	-39.2
2	2.8	-44.1	-41.3
3	4.4	-35.0	-30.6
4	7.5	-27.5	-20.0
5	6.0	-23.0	-17.0
6	8.0	-20.5	-12.5
7	7.5	-26.6	-19.1
8	4.8	-23.9	-19.1

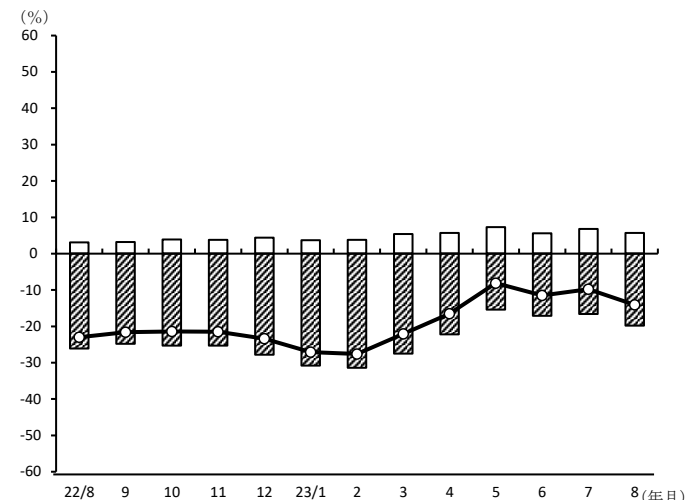
サービス業(前年同月比)

売上額



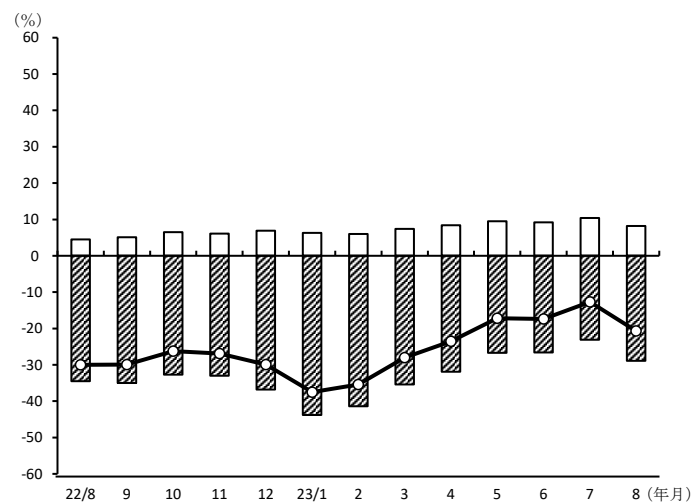
年/月	増加	減少	DI
22/8	15.3	-23.4	-8.1
9	16.8	-19.1	-2.3
10	22.4	-16.4	6.0
11	21.8	-15.6	6.2
12	23.9	-18.4	5.5
23/1	21.2	-22.3	-1.1
2	22.8	-18.9	3.9
3	25.0	-15.5	9.5
4	28.0	-11.3	16.7
5	29.0	-8.1	20.9
6	27.5	-9.9	17.6
7	29.6	-10.2	19.4
8	28.9	-10.6	18.3

資金繰り



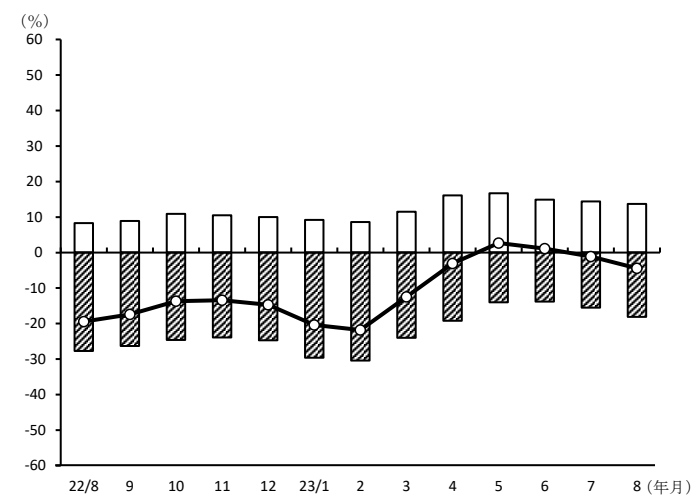
年/月	増加	減少	DI
22/8	3.1	-26.1	-23.0
9	3.2	-24.8	-21.6
10	3.9	-25.3	-21.4
11	3.8	-25.3	-21.5
12	4.4	-27.8	-23.4
23/1	3.7	-30.8	-27.1
2	3.8	-31.4	-27.6
3	5.4	-27.5	-22.1
4	5.7	-22.2	-16.5
5	7.3	-15.4	-8.1
6	5.6	-17.1	-11.5
7	6.8	-16.6	-9.8
8	5.7	-19.8	-14.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	4.5	-34.5	-30.0
9	5.1	-35.0	-29.9
10	6.5	-32.7	-26.2
11	6.1	-33.0	-26.9
12	6.9	-36.8	-29.9
23/1	6.3	-43.8	-37.5
2	6.0	-41.4	-35.4
3	7.4	-35.4	-28.0
4	8.4	-31.9	-23.5
5	9.5	-26.7	-17.2
6	9.2	-26.6	-17.4
7	10.4	-23.1	-12.7
8	8.2	-28.9	-20.7

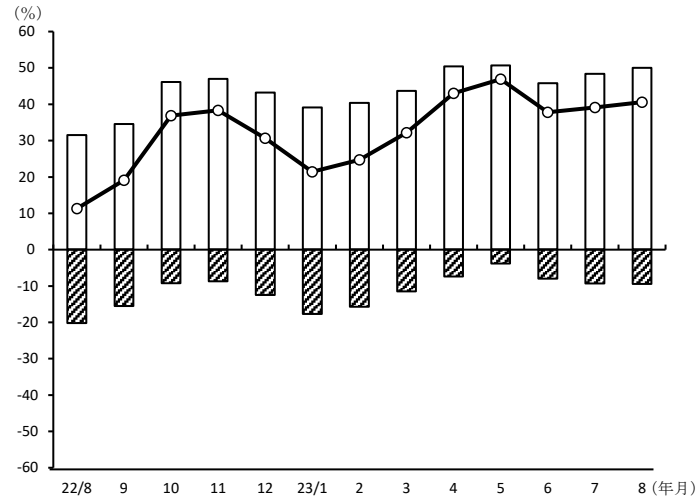
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	8.3	-27.7	-19.4
9	8.9	-26.3	-17.4
10	10.9	-24.6	-13.7
11	10.5	-23.9	-13.4
12	10.0	-24.7	-14.7
23/1	9.2	-29.6	-20.4
2	8.6	-30.4	-21.8
3	11.5	-24.0	-12.5
4	16.1	-19.2	-3.1
5	16.7	-14.0	2.7
6	14.9	-13.8	1.1
7	14.4	-15.5	-1.1
8	13.7	-18.1	-4.4

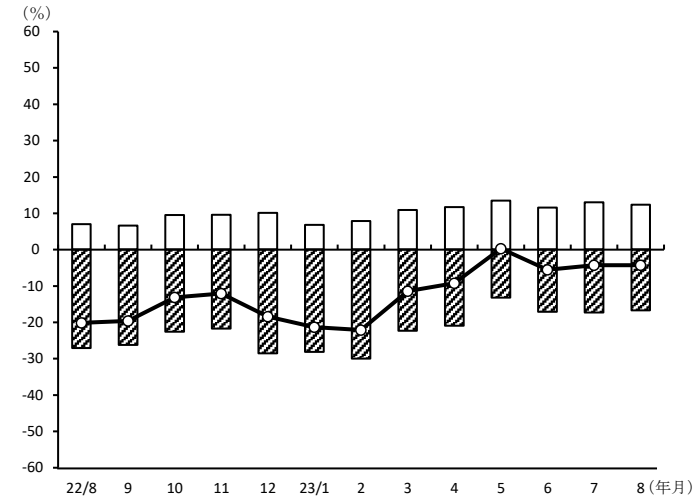
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



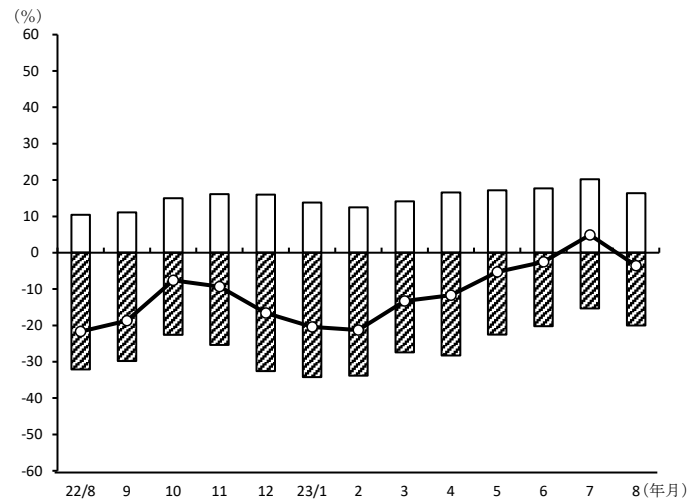
年/月	増加	減少	DI
22/8	31.5	-20.2	11.3
9	34.6	-15.5	19.1
10	46.1	-9.2	36.9
11	47.0	-8.7	38.3
12	43.2	-12.5	30.7
23/1	39.1	-17.7	21.4
2	40.4	-15.7	24.7
3	43.7	-11.5	32.2
4	50.4	-7.4	43.0
5	50.7	-3.8	46.9
6	45.8	-8.0	37.8
7	48.4	-9.3	39.1
8	50.0	-9.4	40.6

資金繰り



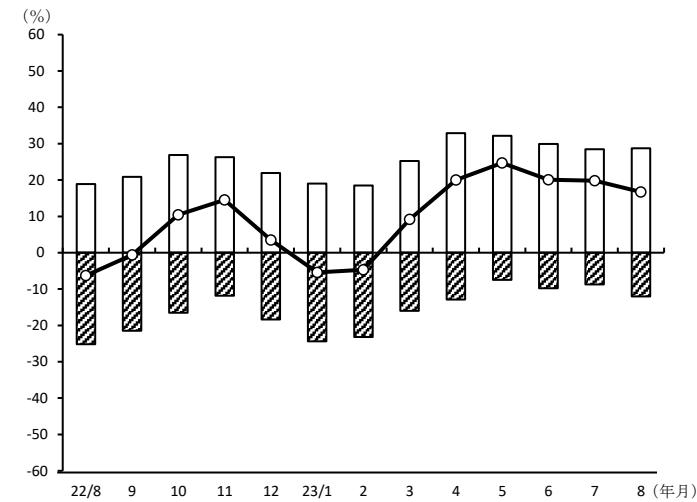
年/月	増加	減少	DI
22/8	7.0	-27.1	-20.1
9	6.6	-26.2	-19.6
10	9.5	-22.6	-13.1
11	9.6	-21.7	-12.1
12	10.1	-28.5	-18.4
23/1	6.8	-28.1	-21.3
2	7.9	-30.0	-22.1
3	10.9	-22.3	-11.4
4	11.7	-20.9	-9.2
5	13.5	-13.2	0.3
6	11.6	-17.1	-5.5
7	13.0	-17.3	-4.3
8	12.4	-16.7	-4.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	10.4	-32.1	-21.7
9	11.1	-29.8	-18.7
10	15.0	-22.6	-7.6
11	16.1	-25.4	-9.3
12	16.0	-32.6	-16.6
23/1	13.8	-34.2	-20.4
2	12.5	-33.8	-21.3
3	14.1	-27.4	-13.3
4	16.6	-28.3	-11.7
5	17.2	-22.5	-5.3
6	17.7	-20.2	-2.5
7	20.2	-15.3	4.9
8	16.4	-20.0	-3.6

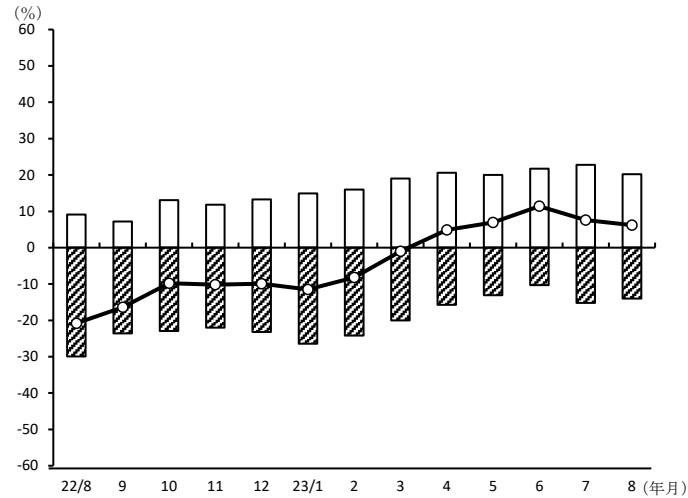
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	18.9	-25.2	-6.3
9	20.9	-21.5	-0.6
10	26.9	-16.5	10.4
11	26.3	-11.8	14.5
12	21.9	-18.4	3.5
23/1	19.0	-24.4	-5.4
2	18.5	-23.2	-4.7
3	25.2	-16.0	9.2
4	32.9	-12.9	20.0
5	32.2	-7.5	24.7
6	29.9	-9.8	20.1
7	28.5	-8.7	19.8
8	28.7	-12.0	16.7

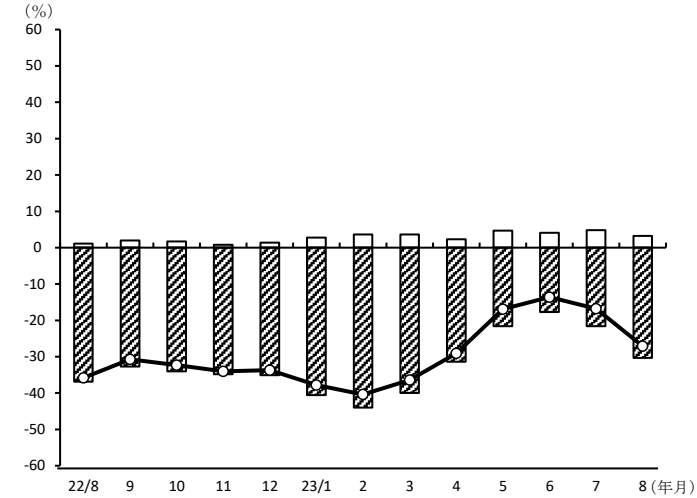
サービス業【クリーニング】（前年同月比）

売上額



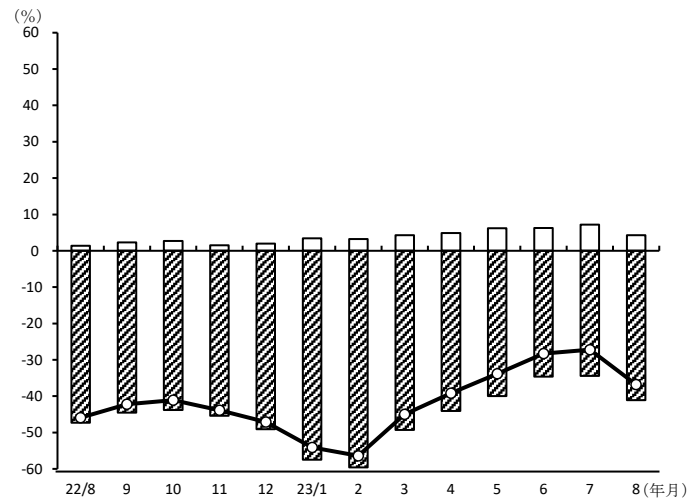
年/月	増加	減少	DI
22/8	9.1	-29.9	-20.8
9	7.2	-23.6	-16.4
10	13.1	-22.9	-9.8
11	11.8	-22.0	-10.2
12	13.3	-23.2	-9.9
23/1	14.9	-26.4	-11.5
2	16.0	-24.2	-8.2
3	19.0	-20.0	-1.0
4	20.6	-15.7	4.9
5	20.0	-13.1	6.9
6	21.7	-10.3	11.4
7	22.8	-15.2	7.6
8	20.2	-14.0	6.2

資金繰り



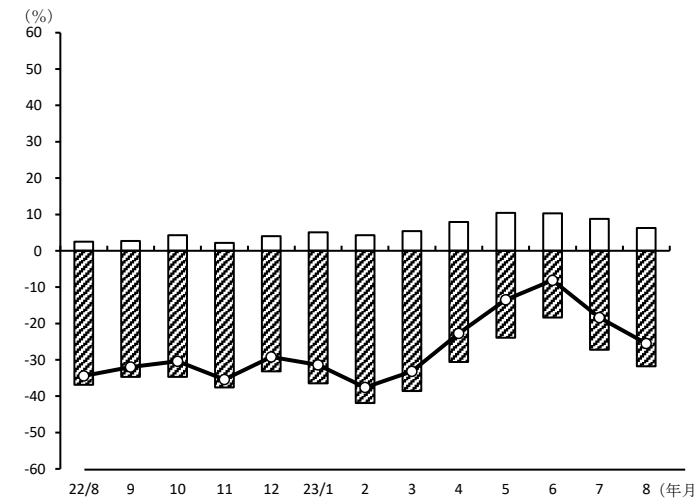
年/月	増加	減少	DI
22/8	1.1	-36.9	-35.8
9	2.0	-32.7	-30.7
10	1.7	-34.0	-32.3
11	0.8	-34.8	-34.0
12	1.4	-35.1	-33.7
23/1	2.8	-40.6	-37.8
2	3.6	-44.0	-40.4
3	3.6	-40.0	-36.4
4	2.3	-31.4	-29.1
5	4.7	-21.6	-16.9
6	4.1	-17.7	-13.6
7	4.8	-21.6	-16.8
8	3.2	-30.3	-27.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	1.4	-47.3	-45.9
9	2.3	-44.5	-42.2
10	2.7	-43.8	-41.1
11	1.5	-45.4	-43.9
12	2.0	-49.1	-47.1
23/1	3.4	-57.5	-54.1
2	3.2	-59.6	-56.4
3	4.3	-49.3	-45.0
4	4.9	-44.1	-39.2
5	6.2	-40.0	-33.8
6	6.3	-34.6	-28.3
7	7.2	-34.4	-27.2
8	4.3	-41.1	-36.8

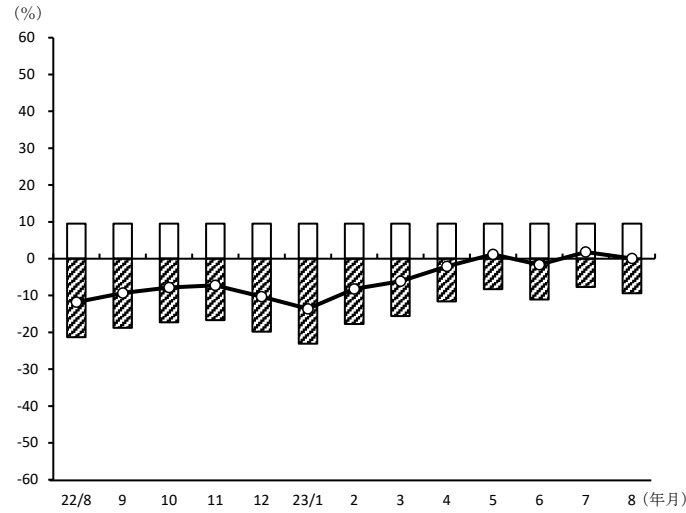
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	2.5	-36.9	-34.4
9	2.7	-34.7	-32.0
10	4.3	-34.7	-30.4
11	2.2	-37.6	-35.4
12	4.0	-33.2	-29.2
23/1	5.1	-36.5	-31.4
2	4.3	-41.9	-37.6
3	5.4	-38.6	-33.2
4	7.9	-30.6	-22.7
5	10.4	-23.9	-13.5
6	10.3	-18.4	-8.1
7	8.8	-27.2	-18.4
8	6.3	-31.8	-25.5

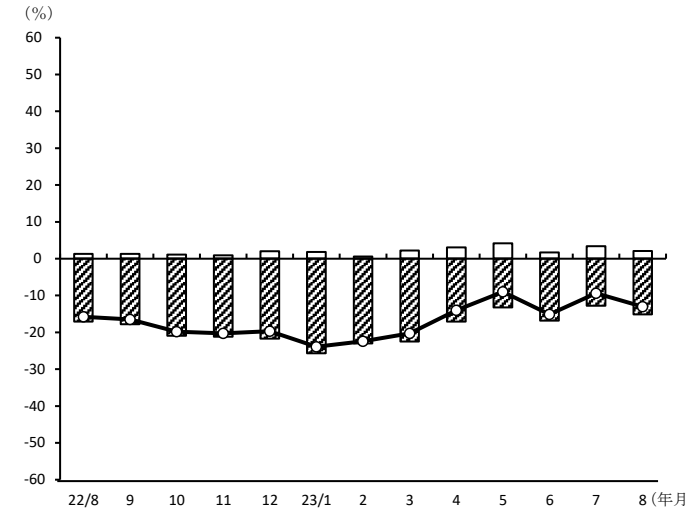
サービス業【理・美容】（前年同月比）

売上額



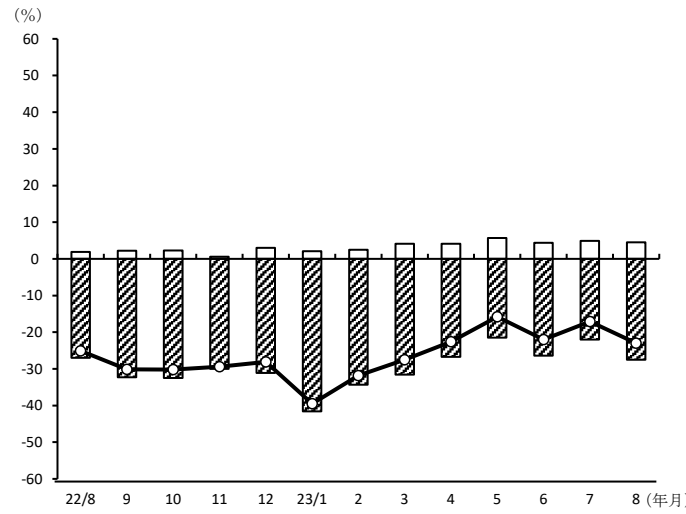
年/月	増加	減少	DI
22/8	9.5	-21.3	-11.8
9	9.5	-18.8	-9.3
10	9.5	-17.3	-7.8
11	9.5	-16.7	-7.2
12	9.5	-19.8	-10.3
23/1	9.5	-23.1	-13.6
2	9.5	-17.7	-8.2
3	9.5	-15.6	-6.1
4	9.5	-11.6	-2.1
5	9.5	-8.3	1.2
6	9.5	-11.1	-1.6
7	9.5	-7.7	1.8
8	9.5	-9.4	0.1

資金繰り



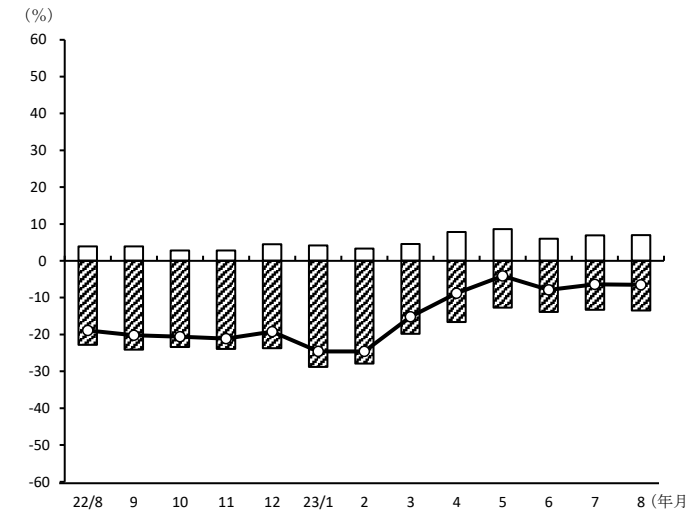
年/月	増加	減少	DI
22/8	1.3	-17.1	-15.8
9	1.3	-17.8	-16.5
10	1.1	-20.9	-19.8
11	0.9	-21.2	-20.3
12	2.0	-21.7	-19.7
23/1	1.8	-25.7	-23.9
2	0.6	-23.0	-22.4
3	2.2	-22.5	-20.3
4	3.1	-17.1	-14.0
5	4.2	-13.2	-9.0
6	1.7	-16.8	-15.1
7	3.4	-12.8	-9.4
8	2.1	-15.1	-13.0

採算



年/月	増加	減少	DI
22/8	1.9	-27.0	-25.1
9	2.2	-32.3	-30.1
10	2.3	-32.5	-30.2
11	0.6	-30.0	-29.4
12	3.0	-31.1	-28.1
23/1	2.1	-41.6	-39.5
2	2.5	-34.3	-31.8
3	4.1	-31.6	-27.5
4	4.1	-26.7	-22.6
5	5.7	-21.5	-15.8
6	4.4	-26.4	-22.0
7	4.9	-22.0	-17.1
8	4.5	-27.5	-23.0

業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/8	3.9	-22.8	-18.9
9	3.9	-24.1	-20.2
10	2.8	-23.4	-20.6
11	2.8	-23.9	-21.1
12	4.5	-23.7	-19.2
23/1	4.2	-28.8	-24.6
2	3.3	-27.9	-24.6
3	4.6	-19.8	-15.2
4	7.8	-16.6	-8.8
5	8.6	-12.7	-4.1
6	6.0	-13.9	-7.9
7	6.9	-13.3	-6.4
8	7.0	-13.5	-6.5

小規模企業景気動向調査(8月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

新型コロナウイルスの取り扱いが5類に移行されたことに伴い、回復に転じた業種が見受けられた。一方で、引き続きエネルギーコストや仕入れ価格の高騰が採算を圧迫している業種も散見されたため、価格転嫁と生産性、付加価値の上昇が今後の経営を大きく左右すると思われる。

(新潟県畑野商工会)

売上や資金回転は活発になってきているものの、仕入れ価格や資材の高騰が要因となり、依然慎重に事業を営んでいる傾向にある。

(岐阜県笠松町商工会)

製造業・建設業に関しては、原材料価格の高騰したことへの価格転嫁ができていないことや災害関連の仕事にメドがつかないなど業況が厳しいが、小売業・サービス業に関しては、新型コロナウイルス感染症の2類から5類への移行により人の動きが活発になり、特に外国人観光客の数が増加しているため、業況が回復している

(広島県呉広域商工会)

コロナの規制が無い事で、当町の主産業である観光業を中心に回復傾向である。しかしながら全業種共通で原材料を始め各種物価高の影響は大きい。

(静岡県河津町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

単純な売上高を見ると前年同期と比較し増加している事業者がほとんどであるが、仕入単価や燃料費の高騰、中国の輸入規制問題など不安要素も多く、景気が上向いているとは言い難い状況である。

(北海道枝幸町商工会)

上昇し続ける原材料・エネルギー価格に対し、事業者のみならず消費者も疲弊してきているように見受けられ、購買意欲も徐々に停滞してきている。個社単位の企業努力では限界を感じ始めている。

(青森県野辺地町商工会)

気温が高すぎるせいで野菜の生育に悪影響あり。製造しようにも原材料の調達がままならない。

(宮城県みやぎ北上商工会 登米)

エネルギー価格の高騰に対する地方自治体の支援策により補助を受けられるケースがあり、助かっているとの声が多い。物価高騰や人材不足は、短期的な解決が難しいため、耐え忍んでいる現状である。

(秋田県よこて市商工会)

コロナ融資の返済開始による資金繰りひっ迫となって相談に来るケースが増加している。人件費高騰、原材料高騰、電気代高騰に加え、返済金額の増加が重なり資金繰りがひっ迫している。現在の利益構造では到底資金繰りがたたない。商品への適正な価格転嫁が行われていない場合は価格転嫁を行っていく。商品競争力が低く、価格転嫁できない商品により事業ポートフォリオを組んでいるところは抜本的な事業構造の变革が必要になってきている。

(山形県南陽市商工会)

飲食業はコロナに感染することによる予約のキャンセルで売上が減る場合もあるが、コロナによる人々の生活スタイルの変化に対応した新たなサービスの提供方法について取り組めていない事業者が多い印象を持った。エネルギー・原材料価格の高騰についてコストの分を価格に転嫁させることができている事業所は大きな影響を受けていない印象であった。

(新潟県巻商工会)

一般的にコロナ分類が引き下げられて初めてのお盆となり宿泊業に関しては売上が増加するも、その他業種に関しては、報道であるような景気回復の実感できるほどではない。また、人手不足は深刻化していて中小企業は大手企業に時給など給与で対抗できず、なかなかアルバイトなど補充ができていない状況である。

(福岡県若宮商工会)

コロナが5類に移行したことにより、家電や持ち帰りの飲食物など、巣ごもり需要が今までであったものへの投資は遠ざかっており、観光や外食などに目が向いてきていると感じている。

(埼玉県坂戸市商工会)

ほぼ全ての事業者が仕入値・水道光熱費の影響を受け、利益が圧迫されている。価格転嫁を随時対応している事業者も存在するが、各経費の値上がりのスピードはそれを超えているとのこと。融資相談の件数は令和5年3月と比較すると少なめだが1件当たりの相談案件は深刻さが増しており、実質条件変更の借換でしか対応できないケースも多い。

(長崎県対馬市商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

食料品製造関連の事業者は、観光業向け商品の売れ行きが好調。小売用は猛暑のため特定の商品だけが伸びたものの、その商品だけでは全体を押し上げるまでには至らなかった。仕入れ単価の上昇が緩やかになりつつあり、価格転嫁は落ち着いてくると見込まれる。繊維工業関連の事業者は、先2か月程度の受注は確保できているが、被服製造の頭打ち感は継続している。機械金属製造関連の事業者は、仕入れ単価の価格も落ち着きを見せている。従業員の労働環境改善のため工場改修を検討している。

(秋田県かづの商工会)

新型コロナウイルスの影響も収束し、去年より売上は伸びている。一方で急激な気温上昇に伴い、製造機械の故障が出たケースもある。従業員の熱中症対策にも配慮しながら設備投資も行う必要がある。

(長崎県諫早市商工会 西部支所)

催し等が再開して需要増。仕入れ単価及び経費が大幅増、差し引きやや採算は悪い印象。ただ需要増が影響して業況はコロナ禍より良いと思われる

(熊本県小国町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食料品…業況に大きな変化はみられず、個人消費は減少傾向にあるものの新型コロナの最盛期と比べ、落ち着きを取り戻した感がある。しかしながら、本県では多くの感染者が確認されており、予断を許さない状況。繊維工業…受注状況や売上自体は昨年同月と比べ大きな変化はないが、光熱費が上がり利益率は悪化。取引先との関係から価格転嫁することが難しく、経費削減を図るなどして利益捻出に繋げていく必要がある。機械・金属…5月以降の減少傾向が続いている。取引先は半導体製造装置や工作機械関連が多く、どこも同様に落ち込んでいる。前年比で60%程度の受注量で、稼働率も下がっている。取引先に依頼し仕事を確保している状況。

(秋田県由利本荘市商工会 岩城支所)

食品製造業は観光客の増加によりやや好転してきているが、燃料費や物価高騰により利益を圧迫している。機械金属製造業は、海外製造が日本回帰傾向にあり期待感があつたが、実際には受注が伸びず資金繰りが厳しい状況がある。全般的に為替や海外情勢により原材料の価格高騰が続く納期についても不安定感があり厳しい経営状況である。

(群馬県しづかわ商工会)

食料品ではお盆休み期間もありお土産が好調な売行きとなり、去年に比べ道の駅を中心に景気は良かった。機械・金属では仕入れ価格は変わらず、下がる気配なし。賃上げしていきたいが今後の先行きが不安である。

(福井県坂井市商工会)

機械金属製造業：年に2~3回の材料代、工具代の値上がりは初めての経験。企業努力だけで賄うことは困難。燃費のよい車での営業など、細かい対応を継続している。

(富山県南砺市商工会)

食料品関連は、原材料、資材の仕入れが落ち着くことなく上昇し続けている。前年と比べると値上げをしたため、売上としては増加しているが、値上げをしていなければ採算は良くなかったと思われる。繊維関連は、引き合いはある程度活発だが、材料費高騰や人件費上昇により利益を圧迫している。また、小ロット受注も増えており生産性に苦慮する先もあり。機械・金属関連は、受注見込みは引き続き不安定・少ない。単価・売上増もその他経費増加で採算は良くない。コロナ融資含めた運転資金も底をつきそう。資金繰り、雇用維持、最賃upと不安要素多数。

(鳥取県鳥取市東商工会)

半年前に契約した業務が、事業開始の段階で物価と人件費の高騰しており、契約変更も難しいため、利益を削って業務遂行するしかない状況。今は多少高めに見積もっているものの、物価と人件費の高騰が予想以上に進むと、半年後も厳しい状態になることが予想される。特に人件費は人手不足も人件費高騰の要因となっている。

(山口県和木町商工会)

車両関係は、半導体不足よりもシャーシ生産が追い付いておらず、他の部品等の供給とのバランスが崩れているため、他の車両部品の生産需要も止まってしまっている。インバウンド関係で飲食物や消耗雑貨品の注文が徐々に増えてきているが、その運搬する車両の完成品が不足しており、他の産業へ好況の波及がされていない結果となっている。

(京都府木津川市商工会)

食料品製造業の事業者については8月のイベント等の活発化や価格転嫁により売上はやや増加傾向であるが、依然として仕入原価の高騰が続いており採算は悪化傾向。機械金属製造業も仕入れ単価の上昇が続いており、業況は悪化している。

(鹿児島県南九州市商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

昨年から続く災害復興需要で土木建設業界は人手不足になるほどの稼働を見せている。しかしながら、売上金が入金される前に次の工事が始まるため、資金ショート懸念もあり注視していきたい。

(新潟県朝日商工会)

建設業界に於いては、物価高騰により原材料価格の高騰は継続しているものの、順調に稼働している状況にある。しかし、原油価格の高騰が更に上昇し、重機を動かす燃料代に大きく影響が及んでいる。多少の利益圧迫はあるものの特段問題無く稼働している。

(福島県会津美里町商工会)

建設業関連の事業者は、改修工事等は増加傾向であるが、新築工事については減少している。

(兵庫県佐用町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

建築関連の事業者への仕入価格高騰の影響がまだ強く、また連日の真夏日によりスケジュール通りの工事が行えていない印象である。そのため売上が余り伸ばせていない事業所が多い。

(青森県今別町商工会)

資材高騰の影響が顕著に出ている。公共工事を受注する事業者は売上増加傾向にあるが、民間住宅は受注大幅減少により業況は非常に厳しい。また取引先の業況悪化から売掛回収遅れにより資金繰りが悪化傾向にある。

(栃木県壬生町商工会)

建設業では公共工事が減少傾向ではあるが、民間からの住宅造成工事等の受注が堅調である。コンクリートや資材の高騰に歯止めがかからず、さらに燃料費の高騰により利益を圧縮している。人材不足も課題で求人を出しても求職者がいない状況である。

(群馬県しづかわ商工会)

原材料費がコロナ前と比較して1.5倍程度増加しており、売上単価が変わっていないため利益率が低くなり経営を圧迫している。同業者と連携して受注件数を増やして収益の確保を狙う。

(新潟県巻商工会)

受注量は多いが人手不足が深刻。職人の取り合い、下請けの取り合いにもなっており一部事業者は年内の仕事が埋まっている状態。

(長野県佐久市望月商工会)

土木関係の建設業は、人手不足、資材費や経費の高騰により、売上高の伸び悩み、利益の減少に見舞われている。資材費は3割くらい上がっている。公共工事の発注は十分にあるものの、受注が限られてしまっている。

(長野県南木曾商工会)

建設業については、前年同月比では回復の傾向となっている。特に国の補助金制度である先進的窓ノベ事業取扱事業者になっている事業所では受注が拡大しているように見受けられる。材料関係は変わらず高止まりの傾向となっている。

(静岡県河津町商工会)

工事自体はコロナ禍からの反動で増加傾向が続いているが、材料単価は高止まりのままであり、労働関係の2024年問題を目前にして、労働者を抱える事業者はその管理削減におわれており、外注工賃に頼っているところは職員確保に苦慮するという状況。大手が法定通りの実施できるが、下請け会社、とりわけ小規模の事業者には現場レベルのしわ寄せがいき、採算悪化になっている。インボイス制度の導入を踏まえて、大手住宅メーカーからは登録番号の申し出の要請があり、課税売上高が1千万円を超えていなくても、インボイス登録する方が増えており、今後の資金繰りへの影響が懸念される。

(京都府木津川市商工会)

建築関係では、民間需要が徐々に下がっており業者間で価格競争となっている。公共工事等は引き続き件数が少ない。一方であらゆる原材料価格が上がっており、利益は減少している。

(岡山県真庭商工会)

業界全体として受注は増えているものの、受注形態や材料費の負担方法などの違いにより採算面では好不調が二分している。また人材不足は続いている状況。以下は主な事例。①元請けからの受注が順調で今後の見込みも期待できる。ただし、材料費負担が大きく利益率が低くなっている。このために今後従業員を雇用し受注を増やすことで利益確保を考えている。(外構、土木工事)②ビル、商業施設の建設が増えており、受注は増加傾向。下期がかなり忙しい見込みである。(空調設備工事業)③経費は上昇しているが、請負単価は上がり利益を圧迫している。業界自体に仕事はあるが、自社では人材不足で工期が遅延して収入がない月が続くことがある。

(福岡県春日市商工会)

受注自体は好調だが人材不足が深刻化しており、半年先の1日のみの下請け工事を請け負うことすら困難な事業者も多い。

(長崎県対馬市商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

食料品小売関連事業者はコロナ禍に一段落着いた状況で、事業主の経営計画の作成・設備投資・経営課題解決等事業への取組み方が売りに如実に現れてきている。今後も小売業事業者間の格差が開いていく可能性がある。

(青森県今別町商工会)

夏休みやお盆休みといった長期休暇があった分、消費が動いた月でもあった。小売店舗も、スーパーを中心に個人消費が加速した月となり、例年よりも人の動きが活発になっただけあってか、売上の数値に結び付いているものと思われる。

(福島県会津美里町商工会)

食料品小売業においては、お盆等の季節性需要の影響から売上高は増加した。今後も様々な品目で値上げが予告されていることから売上増の要因になっていると考える。耐久消費財小売業については、猛暑等の影響もありも消費が増加したことから、売上増の要因となった。

(茨城県坂東市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

行楽シーズンをむかえ、お盆ということもあり、売上げ増加を期待していたが、連日の猛暑の影響により、思うほどの来店客はなかった。

(秋田県白神八峰商工会)

衣料品小売業は、コロナ禍が落ち着いてはいるものの旅行や会合等に伴うお出かけ用衣料品の需要増加はあまり感じられない。食料品小売業は、ほとんどの商品の仕入単価が上がっており、販売単価の上昇に伴う客単価は少し増加しているが採算はむしろ悪化している状況が続いている。家電小売業は、人口の高齢化・過疎化により高齢者の顧客が減少する一方、中年・若年世代は価格の安い家電量販店へほとんど流出してしまっているため、かつてない異常な暑さであったにもかかわらずエアコンの売れ行きはむしろ減少しており、先行きも非常に厳しい。

(新潟県妙高高原商工会)

観光客向けの小売業では、国内外の観光客が戻ってきており販売量が増加している。地元向けの食料品店でもコロナ前の水準に戻ってきているが食品単値上げの影響で売れない商品がでてきた。

(岐阜県高山北商工会)

衣料品関連は、7月が終わって繁忙期がひと段落し、業務としては落ち着いてきた。営業に注力できる時間を増やして前年より売上高を伸ばしていく方針。衣料品販売はコロナ禍前まで回復する見込み。食料品関連は、今夏はイベント等がコロナ前の状況に戻り、出店・卸によって売上がアップした。家電販売においては梅雨が長引いたことで夏繁忙がずれ込んだ。しかし記録的猛暑が後押しとなり、前年以上の好調な動きとなった。その他、コロナ5類移行に伴い各地で週末イベントが復活しており、家具等の小売販売業では、集客に苦慮するケースが増加している。

(鳥取県鳥取市東商工会)

食料品小売業では、仕入価格の上昇に併せて価格転嫁を進めているため大きな減益はないものの、ガソリン代の上昇により配達がある事業者は打撃を受けている。

(岡山県真庭商工会)

食料品小売関連の事業者は、例年、この時期は帰省客が多い傾向にあるが、今年はお盆の真っ只中に到来した台風の影響で帰省客が大幅に減少したため、売上が落ち込んでいる。

(岡山県阿哲商工会)

猛暑の影響でもともと単価の安い夏物衣料からシフトができず、売上高の上昇に至っていない。物価高騰により必要最低限の物しか買わない傾向にある。

(徳島県大麻町商工会)

コロナ禍も一段落し、コロナ前の状況に戻りつつある。ただし燃料費や人件費の高騰で仕入れや経費は上昇を続けており、こちらも値上げをせざるを得ない状況となっている。顧客の理解は得られやすい状況だが、常連客への値上げはハードルが高い。

(山口県和木町商工会)

食品小売業は、売上は上がっているものの、災害、猛暑などによって野菜の収穫量が減少、そのため、供給が減少し、価格が高騰している。依然として採算、資金繰りが厳しい状況が続いている。

(長崎県諫早市商工会 西部支所)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

長期休暇が伴う観光シーズンということもあり、各地の観光地では多くの観光客で賑わいを見せていた。宿泊予約が満室の日も多く、また各地で再開された賑わいイベントなどにも多くの人出があったようである。
(福島県会津美里町商工会)

コロナが5類に移行したことで夏祭り、盆踊り等も今年は開催されるようになり、イベントに付随して浴衣のクリーニング等の賑わいも戻ってきている。

(愛知県岡崎市ぬかた商工会)

宿泊業者の中には市と連携し高校・大学の長期合宿を誘致し、宿泊客を長期受入することで売上確保に繋げる事業者も存在する。

(長崎県対馬市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

旅館・宿泊所関連の事業者は、昨年同期に比べコロナウイルス感染症の影響も無く宿泊、飲食共に好調に推移した。ただし今後の見通しを考えると、食費、燃料費などの生活費の高騰やタクシー、運転代行の台数の減少により飲食から足が遠のく事が危惧される。洗濯関連の事業者は、祭りが開催され浴衣のクリーニングが入ってきたが、原油高騰で採算が取れない。業界で陳情活動を行った。理美容関連の事業者は、お祭りに向けての来客による売上がコロナ禍以降で最高であった。

(秋田県かづの商工会)

宿泊関連業者は、コロナ明けの夏休みということで入込は好調であるが、利益に関しては、食材の値上がりや電気、燃料費の高騰が大きく経費が増加している。連日の異常気象で危険な暑さや台風の影響等、天候によりお客様の出足が悪くなるケースが増えている。

(群馬県しづかわ商工会)

洗濯業については、コインランドリーが空き店舗を中心にオープンしており売上が増加している一方で、クリーニング店は個人客よりも法人等の顧客からの依頼が増えている。理美容業については7月の市のイベントにより売上が増えている状況である。

(東京都調布市商工会)

今夏は全国的に異常に暑い日が続いたせいか、避暑目的の観光客が減少し、例年満室となるお盆の時期でも客室が埋まらない宿泊施設が多くあった。また学生の合宿客は、コロナ感染者数が増加警告にあることを受けて参加人数を絞るなどしており、合宿客中心の宿泊施設はコロナ禍前より売上が減少している。飲食業は、コロナ禍が続く生活様式が変化したこともあり、夜の飲酒を伴う需要はコロナ禍前と比べて非常に少ない一方、日中の需要はコロナ禍前と同程度が増加しているところが多い。理美容業は、サービス提供単価を上げられないのに水道光熱費等の経費が上昇し利益減少が続いているため、非常に厳しい。

(新潟県妙高高原商工会)

国内旅行については個人旅行がコロナ前の状況まで戻り、団体旅行についても6割程度回復している。海外旅行についても少しずつ回復の兆しが見えているなど、洗濯業にもその影響は出てきている。

(兵庫県丹波市商工会)

旅館業は、台風接近によりお盆前は宿泊キャンセルが相次いだ。その後も宿泊予約の動きは鈍く、前年同期より集客に苦戦し、風評被害とならないよう注力している。リネン類の価格高騰が著しく、依然としてコスト高に苦しむ宿泊施設は少なくない。洗濯関連は、8月は閑散期だが、値上げしたこともありコロナ前より良かった。ただ、今後は、工場のポイラー代、電気代の値上げによる、コスト負担が心配である。理美容は、客数は不変だが、店販が伸び売上増となった事業者あり。仕入単価は変わらないが、引き続き光熱費や物価高騰の負担がのしかかる。メニューの見直しや、イベント開催、SNSでの情報発信等、顧客開拓に注力する事業者が増加傾向。

(鳥取県鳥取市東商工会)

時期的に多くの業種において売上が伸びた一方で、諸コストについても値上がりしているため収益の伸びはいま一つ。宿泊業については繁忙期を終えた後の施設稼働コストが課題となる事業所も多い。

(山口県山口県央商工会 秋穂支所)

クリーニング業としては売上は好調を維持している。ただし、重油・洗剤など石油に係る製品については今後も値上げが見込まれ、採算は現状維持。理美容業に関しては、業界動向として、消費者の利用控えや1000円カットへの客離れが目立ち、厳しい状況である。

(鹿児島県日置市商工会 日吉支所)

宿泊業は夏休みシーズンとなり業況は好転。しかし関連で動きが良くなるはずのクリーニング業の動きに活発さは見受けられない。また、理美容業も8月はお盆など休業している店も多く売上はやや減少。サービス業全般としてはやや業況悪化の方と感じる。

(鹿児島県南九州市商工会)